

■芸術学部 入学定員増加・エントリー日程変更について

2024年4月に向けて準備を進めてまいりました入学定員増加について、2023年8月30日付で文部科学大臣から認可されましたことをお知らせいたします。

設置認可申請にあたり、高等学校の先生方をはじめ、生徒の皆さん、保護者ならびに教育関係の方々からいただきましたご支援とご協力に、深く感謝申し上げます。

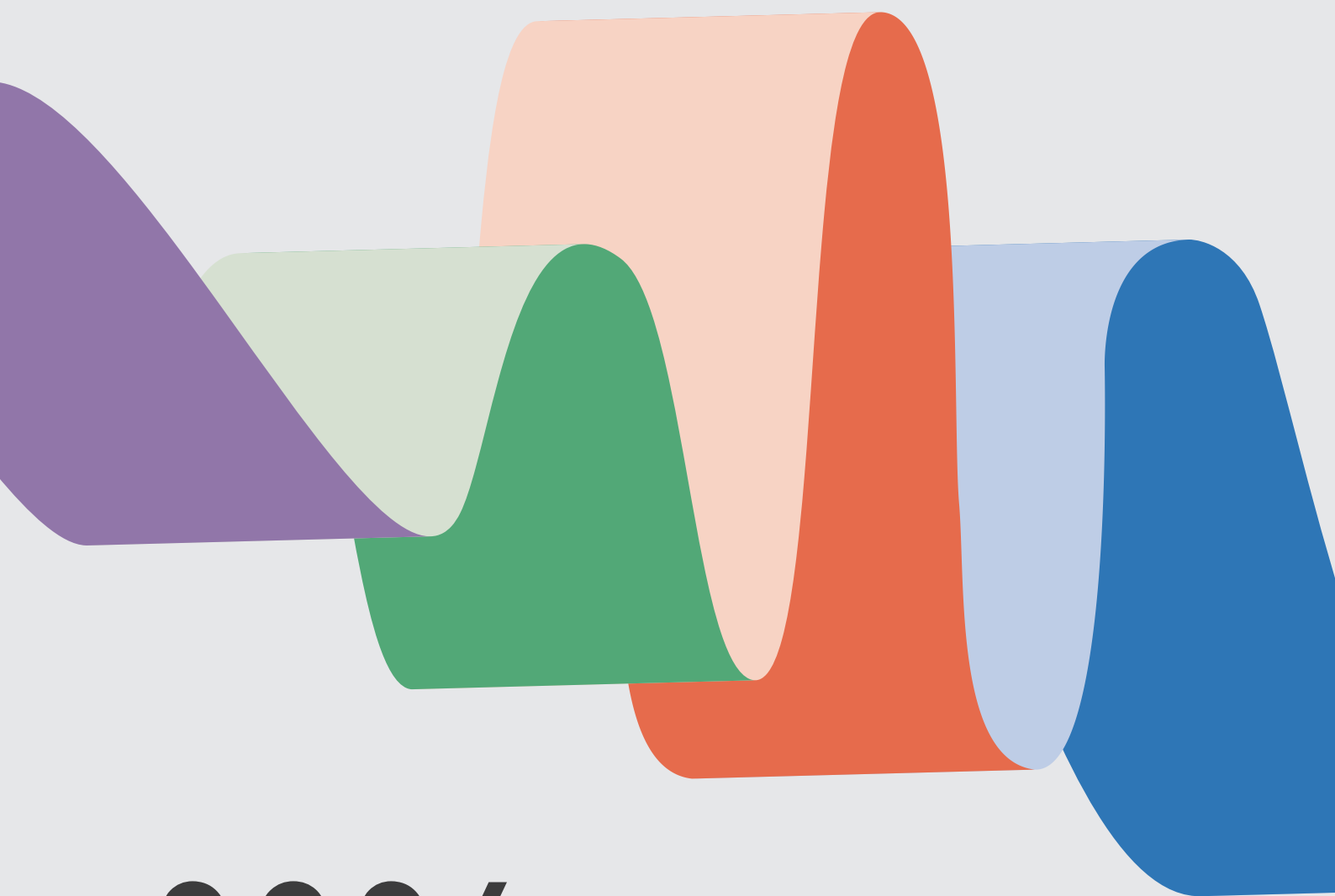
認可された学科別の2024年度募集定員は、次のとおりです。

10学科24コースで1050名の募集を行います。

学部	学科	コース	定員 変更前	定員 変更後
芸術	美術工芸	日本画	170	210
		油画		
		写真・映像		
		染織テキスタイル		
		総合造形		
		アートプロデュース		
		文化財保存修復・歴史遺産		
	キャラクターデザイン	キャラクターデザイン	200	200
		マンガ		
	情報デザイン	ビジュアルデザイン	180	180
		イラストレーション		
		ゲームクリエイション		
		映像クリエイション		
	プロダクトデザイン	プロダクトデザイン	45	75
		クロステックデザイン		
	空間演出デザイン	空間デザイン	60	60
		ファッションデザイン		
	環境デザイン	建築・インテリア・環境デザイン	55	70
	映画	映画製作	80	90
		俳優		
	舞台芸術	演技・演出	60	90
		舞台デザイン		
	文芸表現	クリエイティブ・ライティング	40	45
	こども芸術	こども芸術	30	30

京都芸術大学

外国人留学生募集要項



2024

Kyoto University of the Arts

2024年度入学者用

外国人留学生募集要項

02	コース一覧
03	イベント＆入試日程スケジュール
04	エントリー資格・出願資格
05	授業形式 外国人留学生体験授業型入試Ⅰ期・Ⅱ期(エントリー方式)
07	外国人留学生体験授業型入試Ⅰ期・Ⅱ期 授業内容・評価ポイント・持参物
19	面接形式 外国人留学生入試Ⅰ期・Ⅱ期
21	筆記形式 外国人留学生科目選択型入試Ⅱ期
25	共通テスト 外国人留学生日本留学試験利用型入試
27	エントリー・出願について
28	エントリー・出願に必要な書類
32	エントリー・出願の手続きの流れ
36	全ての入学試験共通の注意事項
37	Q&A よくある質問
38	試験会場
39	宿泊案内
40	合否判定
41	入学手続
42	入学辞退・入学取消／その他の入学試験
43	入学後に必要となる教材・機材
44	留学生活の支援について／住宅支援について
45	取得できる資格
46	ディプロマ・ポリシー／カリキュラム・ポリシー／アドミッション・ポリシー

外国籍で「留学」の在留資格を得ている(または得る予定)方は、外国人留学生入学試験の出願資格に当てはまります。この募集要項ではなく「外国人留学生募集要項」をWEBサイトよりダウンロードしてご覧ください。

コース一覧

学科	コース	定員	学べる領域
美術工芸	日本画	170	日本画 墨表現 デッサン・写生 古典絵画模写 表現のための技法・素材研究 日本美術史 作品を通じた企画・編集
	油画		油画 版画 デッサン テンペラ・フレスコ ドローイング デジタル表現 美術史・絵画史 鑑賞と読み解き 展覧会運営
	写真・映像		写真 映像 現代アート 写真史・映像史
	染織テキスタイル		染め 織り ファッションテキスタイル インテリアテキスタイル 伝統工芸 ファイバーアート 現代アート 生活雑貨
	総合造形		彫刻 陶芸 ウルトラゼミ 3Dデジタルモデリング
	アートプロデュース		アートプロデュース 鑑賞教育 コミュニティデザイン 美術史・美学・美術批評 博物館学 アートプロジェクト論 文化政策
	文化財保存修復・歴史遺産		歴史文化学（日本史・世界史・地理学・文化史・仏教美術） 考古学（遺跡学・景観学・歴史まちづくり） 文化財保存修復・文化財科学
キャラクターデザイン	キャラクターデザイン	200	アニメーション CG ゲーム キャラクターイラスト 背景美術 コンテンツプロデュース UIデザイン VFX サウンド 脚本 eスポーツ
	マンガ		ストーリーマンガ デジタルコミック コミックイラスト 小説コミカライズ マンガ編集 マンガビジネス マンガ研究
情報デザイン	ビジュアルデザイン	180	グラフィックデザイン 広告 セールスプロモーション 商品企画 エディトリアルデザイン ロゴデザイン イベント企画 サイン計画
	イラストレーション		イラストレーション グッズ・雑貨デザイン アニメーション 商品企画 グラフィックアート 展覧会企画 カルチャー セルフプロモーション
	ゲームクリエイション		ゲーム企画 ゲームデザイン XR・メタバース UI/UXデザイン 3DCG ゲーミフィケーション ゲーム史
	映像クリエイション		映像 UI/UXデザイン モーショングラフィックス 3DCG CM MV アニメーション SNS・流行 動画企画・配信 BGM
プロダクトデザイン	プロダクトデザイン	45	電機製品 家具 自動車・自転車など IT・IoT製品 文具 生活雑貨 伝統産業品 照明器具 福祉関連 ゲーム・玩具 食器 UXデザイン
	クロステックデザイン		企画 サービスデザイン DX IoT テクノロジー プログラミング ネットワーク マーケティング ブランディング ビジネス（経営・起業）
空間演出デザイン	空間デザイン	60	ディスプレイデザイン インテリア ソーシャルデザイン 地域デザイン プロジェクトデザイン ブランディング 企画 展示 生活プロダクト
	ファッションデザイン		ファッション ジュエリー ソーシャルデザイン 伝統文化デザイン 地域デザイン 雑貨デザイン ブランディング 企画 VMD スタイリング
環境デザイン	建築・インテリア・環境デザイン	55	建築 住宅 まちづくり インテリア 家具 ランドスケープ 庭園
映画	映画製作	80	プロデュース 監督 撮影 照明 録音 映画美術 編集 脚本 配給・宣伝 映画批評・研究・創作
	俳優		俳優
舞台芸術	演技・演出	60	演技 演出 ダンス ミュージカル 声優 ボーカル 殺陣 劇作 舞台プロデュース 日本舞踊 舞台芸術論・舞台芸術史 作品研究
	舞台デザイン		舞台美術 照明 音響 舞台映像 舞台衣装 大道具 小道具 舞台監督 劇場管理 舞台芸術論・舞台芸術史
文芸表現	クリエイティブ・ライティング	40	小説 脚本・戯曲 エッセイ ノンフィクション ジャーナリズム 批評・評論 詩 短歌 俳句 ゲームシナリオ 書籍編集制作出版
こども芸術	こども芸術	30	幼児教育 保育 こども家庭福祉 こどもの発達 子育て支援 食育 心理学 ソーシャルワーク あそびのデザイン 保育環境デザイン

イベント & 入試日程スケジュール

オープンキャンパス

4/22(土)・23(日) | 6/4(日) | 7/29(土)・30(日) | 8/26(土)・27(日) | 9/16(土)・17(日)

入学試験

9 September	10 October	11 November	12 December	2024 1 January
外国人留学生 体験授業型入試Ⅰ期	外国人留学生 体験授業型入試Ⅱ期	外国人留学生 科目選択型入試Ⅰ期	外国人留学生 入試Ⅱ期	外国人留学生 科目選択型入試Ⅱ期
A日程 B日程 9/8(金) 9(土) C日程 予備日 10(日) 11(月)	A日程 B日程 10/7(土) 8(日) 外国人留学生 入試Ⅰ期 10/14(土)・15(日)	11/24(金)	12/9(土)・10(日)	2024 / 1/25(木) 外国人留学生日本留学 試験利用型入試

入学試験日程

エントリー書類・出願書類の提出はすべて**必着**となります。

海外から郵送する場合は日数がかかりますので、早めにインターネット出願(エントリー)登録をおこない、すぐに書類を提出してください。居住地域によって必着日は変わりますのでご注意ください。

授業形式(エントリー方式)

入試種別	インターネットエントリー 登録期間	エントリー書類 提出期間	試験日	実施 会場	エントリー結果 発表日	一次審査 合格発表日	最終合格 発表日	詳細 ページ
外国人留学生 体験授業型入試Ⅰ期	8月15日(火) ～ 28日(月)	8月15日(火) ～ 30日(水) 必着	A日程 9月8日(金) B日程 9日(土) C日程 10日(日) 予備日 11日(月)	京都	9月15日(金)	11月1日(水)	2024年 1月10日(水)	P05
外国人留学生 体験授業型入試Ⅱ期	9月15日(金) ～ 27日(水)	9月15日(金) ～ 29日(金) 必着	A日程 10月7日(土) B日程 8日(日)	京都	10月13日(金)	11月1日(水)	2024年 1月10日(水)	P05

面接形式

入試種別	インターネット 出願登録期間	出願書類 提出期間	試験日	実施会場	一次・二次審査 合格発表日	最終合格 発表日	詳細 ページ
外国人留学生 入試Ⅰ期	7月20日(木) ～ 8月1日(火)	7月20日(木) ～ 8月3日(木) 必着	10月 14日(土)・15日(日)	オンライン	一次：9月15日(金) 二次：11月1日(水)	2024年 1月10日(水)	P19
外国人留学生 入試Ⅱ期	10月23日(月) ～ 11月3日(金・祝)	10月23日(月) ～ 11月6日(月) 必着	12月 9日(土)・10日(日)	オンライン	11月29日(水)	2024年 1月10日(水)	P19

筆記形式

入試種別	インターネット 出願登録期間	出願書類 提出期間	試験日	実施会場	一次審査 合格発表日	最終合格 発表日	詳細 ページ
外国人留学生 科目選択型入試Ⅰ期	10月23日(月) ～ 11月3日(金・祝)	10月23日(月) ～ 11月6日(月) 必着	11月24日(金)	京都・東京・ 名古屋・ 岡山・福岡	12月4日(月)	2024年 1月10日(水)	P21
外国人留学生 科目選択型入試Ⅱ期	12月18日(月) ～ 2024年 1月6日(土)	12月18日(月) ～ 2024年 1月9日(火) 必着	2024年 1月25日(木)	京都・東京・ 名古屋・ 岡山・福岡		2024年 2月2日(金)	P21

共通テスト

入試種別	インターネット 出願登録期間	出願書類 提出期間	試験日	実施会場	最終合格 発表日	詳細 ページ
外国人留学生日本 留学試験利用型入試	2024年 2月8日(木) ～ 17日(土)	2024年 2月8日(木) ～ 20日(火) 必着	日本留学試験各試験日 ※本学独自の試験はありません。	日本留学試験各会場	2024年 3月4日(月)	P25

エントリー資格・出願資格

外国籍で「留学」以外の適切な在留資格を得ている（または得る予定の）方、日本を含む重国籍を持っている方は、この募集要項ではなく、日本人用「入試ガイド＆学生募集要項2024」をご覧ください。

国籍 次に該当する者

外国籍を有し、入学に際して「留学」の在留資格が得られる者

※外国籍でも、入学に際して「留学」以外の適切な在留資格を得ている（または得る予定の）方は、外国人留学生の入学試験は受験できません。

※日本を含む重国籍を持っている方は、外国人留学生の入学試験は受験できません。

年齢・学歴 2024年4月1日時点において、以下①②の条件を満たす者

①年齢：18歳以上の者、もしくは18歳未満でも文部科学省の定める大学入学資格を有する者

②学歴：次のいずれかに該当する者

①外国籍を有し、外国において学校教育における12年の課程を修了した者、または2024年3月までに修了見込みの者（12年未満の課程の場合は、さらに指定された準備教育課程を修了する必要がある）。

②外国籍を有し、外国における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者（12年未満の課程の場合は、さらに指定された準備教育課程を修了する必要がある）。

③外国籍を有し、国際バカロレア資格（Diploma取得）、アビトゥア資格、GCEA資格を取得した者。

④国際的な認証団体（WASC・ACSI・CIS）から認定を受けたインターナショナルスクールに置かれる12年の課程の修了した者。

⑤外国籍を有し、日本の高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2024年3月までに卒業見込みの者。

※他大学等中途退学して本学に入学する場合、退学日が2024年3月31日までであること

（4月1日以降になる場合、入学を許可できません）。

日本語能力 出願時点で下記の条件を満たしている者

●独立行政法人 日本学生支援機構（JASSO）が主催する日本留学試験（EJU）の「日本語」を以下の日程で受験した（する）者。
2022年6月/2022年11月/2023年6月/2023年11月

●日本国際教育支援協会（JEES）が主催する日本語能力試験（JLPT）のN2レベル以上を以下の日程で受験した（する）者。
2021年12月/2022年7月/2022年12月/2023年7月
（注意）2023年12月実施分は対象外です。

※いずれかの試験を受験することが出願条件です。

ただし②学歴の条件において日本の高等学校もしくは中等教育学校卒業（見込）者は日本語試験を免除します。

重 要

『外国人留学生科目選択型入試Ⅱ期』『外国人留学生日本留学試験利用型入試』は、出願時に「留学」の在留資格があり、在留期間が2024年3月31日までであることが出願の追加条件です。出願時に更新の手続きをしている方は受験できます。

授業形式

外国人留学生体験授業型入試Ⅰ期・Ⅱ期(エントリー方式)

募集定員

Ⅰ期 50% | Ⅱ期 10%

入試のポイント

- ・エントリー(体験授業の受講)無料。
- ・出願手続き時の検定料について、2023年2月～9月のオープンキャンパスに参加した方は、2万円減免。
- ・志望するコースの授業を1日受講。複数コースの授業を受けて進学先を決めることができます。

会場

京都

評価のポイント

P7～18に記載

コース併願

Ⅰ期 最大3コース※ Ⅱ期 最大2コース※

同一コースで複数日程エントリーすることや、1日で複数コースをエントリーすることはできません。※情報デザイン学科は、4コース共通で体験授業を行います。情報デザイン学科内のコース併願を希望する場合は、1日の授業で最大4コースまで併願可能です。そのため、情報デザイン学科と他学科を受験する場合は、Ⅰ期は最大6コース、Ⅱ期は最大5コースの併願が可能です。※複数コースを併願する場合、志望順位を決めて申し込んでいただきますが、出願時に出席手続(進学)するコースは、体験授業の印象などを考慮して決めることが可能です。

	Ⅰ期	Ⅱ期
1	インターネットエントリー登録	
≡	8月15日(火)～28日(月) ※最終日は23:59まで登録可	9月15日(金)～27日(水) ※最終日は23:59まで登録可
2	エントリー書類提出	
≡	8月15日(火)～30日(水) ※必着	9月15日(金)～29日(金) ※必着
3	試験日(体験授業を受講)	
≡	A日程 B日程 C日程 予備日 9月8日(金) 9日(土) 10日(日) 11日(月) 試験時間 各日 9:30～16:30 ※自然災害等の事情でA～C日程の入試が実施できない場合、予備日での入試を実施します。	A日程 B日程 10月7日(土) 8日(日) 試験時間 各日 9:30～16:30
4	エントリー結果発表	
≡	9月15日(金) 通知投函 ※10:00にインターネットエントリーサイトにて 出願可者の受験番号一覧を公表 (インターネットエントリーサイトへのログインが必要です)	10月13日(金) 通知投函 ※10:00にインターネットエントリーサイトにて 出願可者の受験番号一覧を公表 (インターネットエントリーサイトへのログインが必要です)
5	出願手続	
≡	10月2日(月)～17日(火) ※必着	10月14日(土)～23日(月) ※必着
6	一次審査合格発表	
≡	11月1日(水) 通知投函 ※WEB発表なし	
7	0年生プログラム(必修)	
≡	第1回 登学日 12月3日(日)	第2回 登学日 2024年2月3日(土)～11日(日) ※第2回登学日については、コースごとにいずれか1日を指定
8	最終合格発表	
≡	2024年1月10日(水) 通知投函 ※WEB発表なし	
9	入学手続	
	2024年1月19日(金) 手続締切	

1 インターネットエントリー登録

手続
インターネット

検定料
エントリー無料

① コース・日程を選ぶ

1日程につき1コースの体験授業(情報デザイン学科は4コース共通で体験授業を実施)となります。日程は自分で選択でき、1コースからエントリーできます。※P05「コース併願」欄を参照してください。

② エントリー

証明写真をデータで用意し、フォームよりエントリーしてください。
※締め切り間際はアクセスが集中しますので余裕を持って登録してください。エントリー期間終了後、エントリー内容の変更はできません。詳細はP32

2 エントリー書類提出

① エントリー書類提出

エントリー書類をダウンロード・印刷してください。その他必要な書類と共に郵送または窓口持参にて提出してください。エントリーに必要な書類はP29を確認してください。
窓口受付 | 月～土9:00～17:30(日・祝休)、年末年始期間の窓口受付は行なっていません。
※海外から郵送する場合は日数がかかりますので早めにインターネット出願登録を行い、すぐに書類を提出してください。必着日は変わりませんのでご注意ください。詳細はP34

② 受験票をダウンロード

エントリー時に登録されたメールアドレスに受験票発行通知メールをお送りします。各自でダウンロード・印刷し、試験日にお持ちください。試験当日の注意事項が記載されています。
※試験前日になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、アドミッション・オフィスまでお問い合わせください。詳細はP35

3 試験日(体験授業を受講)

試験時間 | 各日9:30～16:30

体験授業型入試Ⅰ期のみ、自然災害等の事情でA～C日程の入試が実施できない場合、予備日での入試を実施します。

各コースの体験授業内容、評価ポイント、持参物はP7-18

4 エントリー結果発表

「出願可」の場合

入学の意思がある方は、出願手続に進んでください。複数コースで「出願可」の場合は、体験授業の印象などを考慮し、出願手続(進学)するコースを決めてください。入学の意思がない場合は出願手続をしなくても、以降の入試に影響はありません。

「出願不可」の場合

今回の結果に関して、以降の入試に影響はありません。Ⅰ期の場合は「外国人留学生体験授業型入試Ⅱ期」以降、Ⅱ期の場合は「外国人留学生科目選択型入試Ⅰ期」以降の入試にチャレンジしてください。

5 出願手続 ※出願手続より専願となります

手続
郵送 または 窓口持参

検定料
35,000円 または 15,000円

大学より送付する出願書類を郵送または窓口持参にて提出してください。
出願手続後の辞退は受け付けません。また、これ以降、別途試験はありません。
出願に必要な書類はP30-31を確認してください。

※2023年2月～9月実施のオープンキャンパスに参加した場合は検定料15,000円

6 一次審査合格発表

出願手続を完了した方に一次審査合格通知を送付します。

7 0年生プログラム(必修)

外国人留学生体験授業型入試で合格された方は、大学での創作・研究に向かうための、指定の登学日に大学での授業に参加するほか、大学での学修に必要な基礎を養うための課題に取り組みます。入学後にどのような授業が始まっていくのか期待を膨らませ、また入学までに何を意識して、何に取り組むべきかを授業の中で感じ取ってください。

※0年生プログラムへの取り組みが適切に行われない場合は、改善指導をします。指導をした上でも改善が見られない場合は、入学許可を取り消す場合があります。
※0年生プログラムの内容は変更となる場合があります。

8 最終合格発表

日本留学試験「日本語」の成績または日本語能力試験の結果および0年生プログラムの取り組み具合等を総合的に判定します。
合格者には合格通知、入学手続要項などの書類を送付します。

9 入学手続

締切日までに入学手続時納入金を納め、入学手続を済ませてください。詳細はP41

外国人留学生 体験授業型入試 Ⅰ期・Ⅱ期 授業内容・評価ポイント・持参物

美術工芸学科 日本画コース

体験授業内容

Ⅰ期 ものの見え方、見方から デッサンの楽しさを発見しよう

デッサンをする際に一番大切なことは、ものをしっかり観察して描くことです。ものを見るということが、デッサンそのものなのです。描く時間よりも、見る時間を長く割くように意識すると、新たに見えてくるものがあります。この体験授業では、教員と一緒に時間をかけてモチーフの捉え方のポイントを探り、描きながらデッサンの楽しさを発見しましょう！

！評価ポイント

- 1) デッサンを通して、自分の考えを伝えることができるか
- 2) モチーフを捉える力があるか
- 3) 作品のねらい・意図が的確に表現できているか

PICK UP

体験授業での制作物をもとに個人面談を行います。

！評価ポイント

- 1) 質問に対して明確に自分の答えを述べることができるか
- 2) 作品のねらい、意図を述べることができるか
- 3) 向上心と探究心があるか

Ⅱ期 色を使って描こう！ 色彩から始める絵があってもいい

学内で探して見つけた描きたいモチーフと用意されたモチーフとを組み合わせ、色を使った作品を制作します。モチーフを探す際には、色を意識して探すことも効果的かもしれませんね。なぜこのモチーフを選んだのか、工夫したことは何かなど目的やねらいをしっかりと確認しながら描きましょう。描画材を持っていない方も、水彩絵具や色鉛筆などを大学で用意しますので、経験が浅い方も心配せずに挑戦してみてください。もちろん、自分のこだわりの画材を使っても構いません。みなさんの色の世界を見せてください！

！評価ポイント

- 1) 作品を通して、自分の考えを伝えることができるか
- 2) モチーフを捉える力があるか
- 3) 作品のねらい・意図が的確に表現できているか
- 4) 色彩表現が豊かであるか

PICK UP

体験授業での制作物をもとに個人面談を行います。

！評価ポイント

- 1) 質問に対して明確に自分の答えを述べることができるか
- 2) 作品のねらい、意図を述べることができるか
- 3) 向上心と探究心があるか

持参物・服装

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、デッサン用具一式(6H～6Bの鉛筆、練り消しゴム、カッターナイフなど)

服装 汚れてもよい服装

※試験教室は土足厳禁のため、靴下や上履きを持参すること

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、着彩道具一式(水彩絵具、色鉛筆など)※着彩道具は大学でも準備します

服装 汚れてもよい服装

※試験教室は土足厳禁のため、靴下や上履きを持参すること

I期 挑戦したい描画材で自画像を描こう

自画像は多くの画家が取り組んできたモチーフです。鏡に写った自分と改めて向き合い、観察して感じたことをどのようにすれば相手に伝えられるのか。下絵で構図を検討した後、油彩、アクリル、デッサンから自分の挑戦したい描画材を選択して描きます。制作ポイントも授業で伝えますので、経験が浅い方でも心配ありません。授業中に実施する講習会では、みなさんの今後の課題を得ることもできます。まずは失敗を恐れずに描いてみましょう。

【評価ポイント】

- 1) 観察をもとに描写できているか
- 2) 視点や表現に工夫が見られるか
- 3) 主体的に制作に取り組んでいるか
- 4) 継続的に試行錯誤できているか

PICK UP

制作中の作品を持ち寄り、グループでの面談を行います。

【評価ポイント】

- 1) 質問に対して適切に回答できるか
- 2) 制作中の作品について問題意識を持ち客観的に述べられるか
- 3) ひらかれた好奇心を持ち、考え方に主体性があるか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、自身が選択する以下の描画材の用具

油彩 | 油彩用具一式

アクリル | アクリル用具一式

鉛筆デッサン | デッサン用具一式(鉛筆、練り消しゴム、カッターナイフなど)

木炭デッサン | デッサン用具一式(木炭、パン、練り消しゴム、ガーゼ、カッターナイフなど)

※以下の用具は大学で準備します。

油彩またはアクリル | キャンバス

鉛筆デッサン | 画用紙、カルトン、目玉クリップ

木炭デッサン | MBM木炭紙、下敷き用紙、カルトン、目玉クリップ

※支持体はエントリー時に選択してください。 □キャンバス(油彩またはアクリル) □画用紙(鉛筆デッサン) □MBM木炭紙(木炭デッサン)

【服装】汚れてもよい服装

II期 挑戦したい描画材で静物を描こう

静物をモチーフに、構図や形、トーンのバランスを探しながら観察して感じたこと・気付いたことを絵にしてみましょう。油彩、アクリル、デッサンから挑戦したい描画材を選択して描きます。トリミングの仕方や制作のポイントも授業で伝えますので、経験が浅い方でも心配ありません。授業の最後に実施する講習会では、みなさん全員の表現の工夫や、今後の課題を共有します。絵を描くこと、学ぶことの楽しさを体験しましょう。

【評価ポイント】

- 1) 観察をもとに描写できているか
- 2) 視点や表現に工夫が見られるか
- 3) 主体的に制作に取り組んでいるか
- 4) 継続的に試行錯誤できているか

PICK UP

制作中の作品を持ち寄り、グループでの面談を行います。

【評価ポイント】

- 1) 質問に対して適切に回答できるか
- 2) 制作中の作品について問題意識を持ち客観的に述べられるか
- 3) ひらかれた好奇心を持ち、考え方に主体性があるか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、自身が選択する以下の描画材の用具

油彩 | 油彩用具一式

アクリル | アクリル用具一式

鉛筆デッサン | デッサン用具一式(鉛筆、練り消しゴム、カッターナイフなど)

木炭デッサン | デッサン用具一式(木炭、パン、練り消しゴム、ガーゼ、カッターナイフなど)

※以下の用具は大学で準備します。

油彩またはアクリル | キャンバス

鉛筆デッサン | 画用紙、カルトン、目玉クリップ

木炭デッサン | MBM木炭紙、下敷き用紙、カルトン、目玉クリップ

※支持体はエントリー時に選択してください。 □キャンバス(油彩またはアクリル) □画用紙(鉛筆デッサン) □MBM木炭紙(木炭デッサン)

【服装】汚れてもよい服装

美術工芸学科 写真・映像コース

I期 複数のイメージを読み取り、新たなイメージを制作する

与えられたテーマを基にしたコラージュ作品を制作してみましょう。撮影者も時代も場所も異なる約20種類の既存の写真を配布します。それらの写真を読み取り、任意に選び、切り取るなどして、1枚の画用紙の中に新たなイメージを構成し、コラージュ作品を制作します。完成した作品と制作のプロセスについて、自らの考えを文章化し、タイトルを付けてみましょう。

【評価ポイント】

- 1) 複数のイメージを組み合わせて、新たな造形や意味を作り出せる
- 2) 画面の隅々まで意識を向けて、丁寧に作業をすることができる
- 3) 基本的な文章力があり、構造的な文章の組み立てができる

PICK UP

人物や個性、本コースで学び成長することができるかを評価する面談を行います。自分自身の言葉で語ってください。

【評価ポイント】

- 1) 質問を的確に理解し、対話ができる力
- 2) 考えや思いを自分の言葉で伝える力
- 3) 大学での学びに対しての意欲

II期 イメージと言葉

与えられたテーマを基にした組写真を制作してみましょう。撮影者も時代も場所も異なる約20種類の既存の写真を配布します。それらの写真イメージを読み取り、2枚以上の写真を任意に選んで1枚の画用紙の中に構成し、組写真を制作します。完成した作品と制作のプロセスについて、自らの考えを文章化し、タイトルを付けてみましょう。

【評価ポイント】

- 1) 複数のイメージを組み合わせて、新たな意味や繋がりを作り出せる
- 2) 作品に相応しいタイトルを考案することができる
- 3) 基本的な文章力があり、構造的な文章の組み立てができる

PICK UP

人物や個性、本コースで学び成長することができるかを評価する面談を行います。自分自身の言葉で語ってください。

【評価ポイント】

- 1) 質問を的確に理解し、対話ができる力
- 2) 考えや思いを自分の言葉で伝える力
- 3) 大学での学びに対しての意欲

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、ノート、はさみ、カッター、直線定規(15～30cm程度)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、ノート、はさみ、カッター、直線定規(15～30cm程度)

Ⅰ期 色と形に触れる型友禪染め体験

染めや織りの技法を用いたさまざまな表現には、制作者の素材や技法に対するこだわりが必ず含まれています。今回の授業では、たくさんの色で布に模様を染める日本の代表的な染色法「型友禪」を体験します。実際に、型紙や刷毛などの染色ならではの道具を使い、型紙を繰り返し用いて作り出す色と模様の世界を楽しみましょう。友禪の歴史や素材、技法、染料についてのミニ講座もおこないます。入学後の学びをイメージできる内容です。

【評価ポイント】

- 1) 作業全体の工程や、技法における決まりごとを理解し作業できるか
- 2) 出来上がりをイメージして手を動かし、表現するための試行錯誤ができるか
- 3) 技法において重要な道具の準備や作業場の片付けに能動的に取り組むことができるか
- 4) 全体を通して積極的に取り組み、適切な質疑応答ができるか

PICK UP

制作や自身について対話し、人物や制作プロセスに対しての姿勢を評価する面談を実施します。

【評価ポイント】

- 1) 質問を理解し、自分の言葉で対話できるか
- 2) 大学での学びや制作に対し主体的な姿勢であるか
- 3) 制作プロセスへの興味、探究心があるか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳、スケッチブック、色鉛筆、直線定規(30cm程度)

服装 汚れてもよい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

Ⅱ期 ハンドフックマシーンを使った小さなタペストリー制作

染めや織りの技法を用いたさまざまな表現には、制作者の素材や技法に対するこだわりが必ず含まれています。今回の授業では、ハンドフックマシーンを使って小さなタペストリー制作を行います。各自でデザインを考えた後、大学で準備した羊毛を組み合わせそれぞれ作品を作ってみましょう。知識や技術を身につけると同時に、柔軟に考える力を育てる本コースの学びを体験することができます。

【評価ポイント】

- 1) 作業全体の工程や、技法における決まりごとを理解し作業できるか
- 2) 出来上がりをイメージして手を動かし、表現するための試行錯誤ができるか
- 3) 技法において重要な道具の準備や作業場の片付けに能動的に取り組むことができるか
- 4) 全体を通して積極的に取り組み、適切な質疑応答ができるか

PICK UP

制作や自身について対話し、人物や制作プロセスに対しての姿勢を評価する面談を実施します。

【評価ポイント】

- 1) 質問を理解し、自分の言葉で対話できるか
- 2) 大学での学びや制作に対し主体的な姿勢であるか
- 3) 制作プロセスへの興味、探究心があるか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳、スケッチブック、はさみ、色鉛筆、直線定規(30cm程度)

服装 動きやすい服装

美術工芸学科 総合造形コース

Ⅰ期 あなただけの花を作ろう！

今のあなたの内面を花で表現すると、どんな花が咲いていますか？親への感謝の気持ちを表すカーネーションかもしれませんし、この世に存在しない自分だけの花が咲いているかもしれません。今回の授業では、自分の中にある花を他者に見せるために、限られた材料で形にすることに挑戦します。また、自分の気持ちを伝えるためには、完成した作品の展示方法やプレゼンテーションにも工夫が必要です。制作だけではなく、展示方法やプレゼンテーションについても考える授業です。

【評価ポイント】

- 1) 自分の考えのもとに前向きに取り組んでいるか
- 2) 視点や表現に工夫ができているか
- 3) 制作物を他者に伝える姿勢があるか

PICK UP

制作を通じて自分の考えていることや制作プロセスの姿勢を評価する面談を実施します。

【評価ポイント】

- 1) 自身の強みや将来の目標を自分の言葉で伝えることができるか
- 2) 質問を理解し応答ができているか
- 3) 大学での学びを理解できているか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、ノート、はさみ、セロハンテープ(透明色、テープ幅13mm～18mm)、カッターナイフ、直線定規

服装 汚れてもよい動きやすい服装

Ⅱ期 自分の顔を知らう！

自分の顔ってどんな顔？見ているようで見ていない自分の顔を、レリーフ(半立体)で制作します。まずは、写真や鏡に映った姿から観察し、平面だけでは理解できない特徴を知るために、自らの手で何度も自分の顔を触ってみます。写真や鏡からだけでは感じ取ることができない凸凹を粘土で再現してみましょう。顔の基本的な造形要素を学びながら、客観的な目線で制作に挑戦してみてください。きっと今まで気づかなかったことが発見できます。

【評価ポイント】

- 1) 授業内容を正しく理解し実行することができるか
- 2) 観察をもとに積極的に制作へ取り組んでいるか
- 3) 自身の考えをもとにディテールや粘土の肉付けがされているか

PICK UP

制作を通じて自分の考えていることや制作プロセスの姿勢を評価する面談を実施します。

【評価ポイント】

- 1) 自身の強みや将来の目標を自分の言葉で伝えることができるか
- 2) 質問を理解し応答ができているか
- 3) 大学での学びを理解できているか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、デッサン用筆記具(書きやすい鉛筆または木炭、コンテなど)、粘土ペラー式、汚れてもよいタオル

服装 汚れてもよい動きやすい服装

I期 芸術を社会に活かす/社会を芸術で活かす
アートプロデュース①

芸術を社会に広め、社会を芸術の力で変えていくアートプロデュース。社会の課題を芸術の視点や考え方を通して解決し、社会に新しい意味や価値を生み出す企画づくりの授業を行います。アートを活かし、社会に働きかけるプロデュースの基本を学び、グループワークを通してアートプロデュースに必要な力を身につけます。

評価ポイント

- 1) 現代の社会で起きている事象の基礎知識
- 2) 根拠に基づき論理的に考える思考力
- 3) 思考やアイデアを的確に他者に伝える言語能力・表現力
- 4) 柔軟に他者と協働して問題に取り組むコミュニケーション能力

PICK UP

グループワークを踏まえた個人レポートを作成します。

評価ポイント

- 1) 授業を通じて社会や芸術におけるアートプロデュースの必要性を認識する理解力
- 2) 授業の経験から自身の課題を含め、気づきや学びを取り出すことができる学習力

II期 芸術を社会に活かす/社会を芸術で活かす
アートプロデュース②

芸術を社会に広め、社会を芸術の力で変えていくアートプロデュース。社会の課題を芸術の視点や考え方を通して解決し、社会に新しい意味や価値を生み出す企画づくりの授業を行います。アートを活かし、社会に働きかけるプロデュースの基本を学び、グループワークを通してアートプロデュースに必要な力を身につけます。

評価ポイント

- 1) 現代の社会で起きている事象の基礎知識
- 2) 根拠に基づき論理的に考える思考力
- 3) 思考やアイデアを的確に他者に伝える言語能力・表現力
- 4) 柔軟に他者と協働して問題に取り組むコミュニケーション能力

PICK UP

グループワークを踏まえた個人レポートを作成します。

評価ポイント

- 1) 授業を通じて社会や芸術におけるアートプロデュースの必要性を認識する理解力
- 2) 授業の経験から自身の課題を含め、気づきや学びを取り出すことができる学習力

体験授業内容

持参物

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)

I期 寺院は芸術文化の宝庫！実際に訪ねて魅力を探ろう

「千年の都」と呼ばれる京都には、絵画や仏像、建築や庭園、祭礼や年中行事など魅力的な文化財があります。これらは文化芸術の歴史を物語る貴重な存在であり、大切に維持管理され、また保存修復を行うことによって、現代の私たちまで伝えられた大切な歴史遺産なのです。体験授業では、京都の文化財の特徴についてのミニ講義を受けた後、実際に寺院を探訪し、その魅力を探ってみましょう。そして、次世代に守り伝えるための保存修復についてディスカッションし、グループ発表を行います。

評価ポイント

- 1) ミニ講義の内容を理解しているか
- 2) 実際の文化財を見て、その特徴や魅力をつかむ観察力があるか
- 3) 観察し、感じ、考えたことについて、グループでコミュニケーションを取り、協同して工夫し、表現する力があるか

PICK UP

2種類のレポート(ミニ講義を聞き文章でまとめるレポートとグループ発表に関するレポート)を制作します。

評価ポイント

- 1) ミニ講義レポートでは、講義の内容を理解し、的確な文章で要約することができるか
- 2) グループ発表レポートでは、実際の文化財を見学して観察したことを記述することができるか
- 3) グループディスカッションで果たした役割などを振り返り、今後自身が成長するための課題を見出すことができるか

II期 カミに捧げる芸術 一京都の神社と宝物を探る一

平安時代に都となった京都ですが、それ以前からカミを祀る神社がありました。この授業では、川や森に囲まれた神社を実際に訪れ、社殿建築の美をはじめ、時代を越えて伝えられてきた宝物を鑑賞します。また、ミニ講義では、刀剣や器などがどのように作られているのか、伝統技法について学ぶとともに、金銀や銅などの素材に注目しながら、文化財の保存修復について学びます。

評価ポイント

- 1) ミニ講義の内容を理解しているか
- 2) 実際の文化財を見て、その特徴や魅力をつかむ観察力があるか
- 3) 観察し、感じ、考えたことについて、グループでコミュニケーションを取り、協同して工夫し、表現する力があるか

PICK UP

2種類のレポート(ミニ講義を聞き文章でまとめるレポートとグループ発表に関するレポート)を制作します。

評価ポイント

- 1) ミニ講義レポートでは、講義の内容を理解し、的確な文章で要約することができるか
- 2) グループ発表レポートでは、実際の文化財を見学して観察したことを記述することができるか
- 3) グループディスカッションで果たした役割などを振り返り、今後自身が成長するための課題を見出すことができるか

体験授業内容

持参物・服装

筆記用具(鉛筆[必須]、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳、カメラ(携帯電話のカメラ可)

服装 汚れても良い動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

筆記用具(鉛筆[必須]、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳、カメラ(携帯電話のカメラ可)

服装 汚れても良い動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

I期 コンセプトアートを描いて
キャラクターに命を吹き込もう

みなさんが家族や友達と繋がり、様々な場所で生活しているように、キャラクターがいきいきと暮らしている世界を創造してみましょう。授業の前半は、グループディスカッションを通してテーマを発見し、現実もしくは空想の世界観を構想します。後半は、個人制作としてキャラクターが含まれる一枚のコンセプトアートを描きます。イラストとしてはもちろん、ゲームやアニメーションにも展開できる物語性のあるキャラクターデザインの工程を体験してください！

！評価ポイント

課題作品の発想力・表現力に加えて、グループディスカッション及び教員との質疑や面談を通じた観察・思考を含めた、創造力・人間力を総合的に評価します。はじめてのこともあるかと思いますが、まずは楽しんで取り組んでください。

PICK UP

世界観の設定を文章で記述し、世界観を表現する物語性のあるイメージ画となるコンセプトアートを描くワークシートを使用します。

！評価ポイント

- 1) 授業やグループワークを活かしてアイデアを生み出しているか
- 2) 世界観や物語性をイメージさせるキャラクターを描けているか
- 3) 構図や色彩など、絵として美しく完成しているか

II期 モチーフから発想して
オリジナルのキャラクターイラストを描こう

好きなアニメやゲームのキャラクターを描くことも楽しいですが、もっとみなさんのアイデアが溢れるキャラクターをつくりたいと思いませんか？与えられたモチーフから、発想法のレクチャーやグループワークによるディスカッションを通して、アイデアを膨らませてみましょう。イラストとしてはもちろん、ゲームやアニメーションにも展開できるオリジナリティ溢れるキャラクターデザイン制作を体験しましょう！

！評価ポイント

課題作品の発想力・表現力に加えて、グループディスカッション及び教員との質疑や面談を通じた観察・思考を含めた、創造力・人間力を総合的に評価します。はじめてのこともあるかと思いますが、まずは楽しんで取り組んでください。

PICK UP

与えられたモチーフから発想を広げて、物語性のあるオリジナルキャラクターイラストを描くワークシートを使用します。

！評価ポイント

- 1) 授業やグループワークを活かしてアイデアを生み出しているか
- 2) モチーフから発想し、物語性をイメージさせるキャラクターを描けているか
- 3) 構図や色彩など、絵として美しく完成しているか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、着彩道具一式(画材は自由)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、着彩道具一式(画材は自由)

I期 マンガなら描けるキミだけの世界！
好きから生まれる物語を創ろう

何気なく書いた落書きにも、みなさんの「好き」が隠れています。それってすごく価値があるものだと思いますか？プロのマンガ家である教員の指導のもと、みなさんの「好き」からグループワークを通して、オリジナルの物語を考え、その中のワンシーンをマンガもしくはイラストで表現してください。世界観やテーマ、キャラクター設定など本格的なマンガ制作の工程を体験してみましょう！

！評価ポイント

まずはリラックスして、授業を楽しんでください！授業や面談を通して、みなさんが普段何を考えているのか、授業でのレクチャーや教員のアドバイス・意見を上手に取り入れてアイデアを生み出しているかなど、みなさんの変化や成長を重視しています。

PICK UP

オリジナルの物語を考えて「あらすじ」の文章を制作し、物語のワンシーンをマンガかイラストのいずれかで表現するワークシートを使用します。

！評価ポイント

- 1) 講義やグループワークを通して自分らしい物語をつくられているか
- 2) 人に伝える工夫や気遣いができているか
- 3) 見る人を惹きつける絵を描けているか

II期 いつでもどこでもできる！
毎日が楽しくなるネタ集めの実践法

通学途中や休日の街中など、マンガのネタとなるものは至るところに溢れています。観察の方法を覚えることで、見える世界が変わります。レクチャーを受けた後、マンガのネタを集めるために学内を散策し、スケッチを行います。そこで見たことや感じたことをグループで共有し、得られた気づきをマンガもしくはイラストで表現してください。独創的な発想も、まずは観察から。マンガのネタを掴む極意を会得しましょう！

！評価ポイント

まずはリラックスして、授業を楽しんでください！授業や面談を通して、みなさんが普段何を考えているのか、授業でのレクチャーや教員のアドバイス・意見を上手に取り入れてアイデアを生み出しているかなど、みなさんの変化や成長を重視しています。

PICK UP

オリジナルの物語を考えて「あらすじ」の文章を制作し、物語のワンシーンをマンガかイラストのいずれかで表現するワークシートを使用します。

！評価ポイント

- 1) 講義やグループワークを通して自分らしい物語をつくられているか
- 2) 人に伝える工夫や気遣いができているか
- 3) 見る人を惹きつける絵を描けているか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、定規、使い慣れた画材(インク、マジック、サインペン、墨などモノトーンであれば自由)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、定規、使い慣れた画材(インク、マジック、サインペン、墨などモノトーンであれば自由)、腕時計
※上記以外の使用可能用具：カルトン、国語辞典、通信機能のない電子辞書
※使用不可の用具：スクリーン・トーン、カメラ、携帯電話

I 期 新しく開催されるフェスの企画・デザイン

国内をはじめ世界では多くのフェス(祭り)が行われており、そのジャンルも音楽や食、スポーツ、エンタメ、文化としての祭りなど多岐にわたります。この授業では「こんなフェスがあったら良いのでは?」という新しいフェスの企画、またはデザインを考えます。話題性のあるフェスの企画や、広告、グッズ、衣装、ステージなどのデザインを幅広く想定してみましょう。

【評価ポイント】

- 1) 授業を受ける姿勢
- 2) 課題内容の理解
- 3) アイデアを絵や図、文章で伝える力

PICK UP

企画やデザインを考え、1 枚のワークシートに絵や図、文章で表現してもらいます。
課題を進める中で「絵だけで表現」「文章だけで表現」「文章と簡単な図だけで表現」「絵と文章で表現」などを判断することができ、自分の得意を活かせます。

【評価ポイント】

- 1) 情報を整理する力
- 2) 情報を編集し企画につなげる力
- 3) アイデアを視覚化する力

課題終了後に、以下の①②③の中から自分が得意とする項目(特に注目して評価してほしい項目)を選択してください。選択した項目を重視して評価します。①企画内容重視の評価 ②表現重視の評価 ③企画・表現両方での評価

II 期 新しくオープンするカフェの企画・デザイン

この授業では、カフェを新しくオープンさせることを想定し、どのようなカフェが存在したら楽しいか? リラックスできるか? など、これまでになかった視点や発想を持って、企画またはデザインを考えます。「行ってみたい!」と感じさせる集客力のあるカフェの企画や、オープン広告(ポスター)やグッズ、店舗イメージなどの魅力的なデザインを目指してみましょう。

【評価ポイント】

- 1) 授業を受ける姿勢
- 2) 課題内容の理解
- 3) アイデアを絵や図、文章で伝える力

PICK UP

企画やデザインを考え、1 枚のワークシートに絵や図、文章で表現してもらいます。
課題を進める中で「絵だけで表現」「文章だけで表現」「文章と簡単な図だけで表現」「絵と文章で表現」などを判断することができ、自分の得意を活かせます。

【評価ポイント】

- 1) 情報を整理する力
- 2) 情報を編集し企画につなげる力
- 3) アイデアを視覚化する力

課題終了後に、以下の①②③の中から自分が得意とする項目(特に注目して評価してほしい項目)を選択してください。選択した項目を重視して評価します。①企画内容重視の評価 ②表現重視の評価 ③企画・表現両方での評価

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、
使い慣れた描画用具一式
※使用不可の用具: 油絵具やスプレー塗料など匂いの強い画材、デジタル機器

服装 汚れてもよい服装

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、
使い慣れた描画用具一式
※使用不可の用具: 油絵具やスプレー塗料など匂いの強い画材、デジタル機器

服装 汚れてもよい服装

I期 生活を豊かにする身近な
小物家電をデザインしてみよう！

ステーションナリーやキッチンウェア、IoT機器など身近な道具はどの様にデザインされているのでしょうか？プロのデザイナーの仕事や考え方を学んでみましょう！デザインには、アイデアの発想の方法、カタチの展開の方法などさまざまなスキルやメソッドを使います。今回の体験授業では、それらを学びながらグループでリサーチやアイデアの検討を行い、個人でスケッチやモデルの制作をしながら、あなたのオリジナルのデザインを考えましょう。

！評価ポイント

- 1) 表現・コミュニケーション力(行動力) :
自分の考えを他者に伝わるよう自分なりに表現できているか
- 2) 発想・構想力: リサーチ結果や他者との
コミュニケーションを通してアイデアを多く展開できているか
- 3) 観察力(探究心) : リサーチを幅広く行うと共に、
様々な視点で物事を見て論理的に分析できているか

PICK UP

プロセスを順にまとめるワークシートを制作し、体験授業の最後にモデルと一緒にプレゼンテーションを行います。

！評価ポイント

体験授業を通して、プロセスをワークシートにまとめていきます。制作したモデルのプレゼンテーションや面談、ワークシートを総合的に判断し評価を行います。

II期 生活を豊かにする身近な
日用雑貨をデザインしてみよう！

我々の身の回りにある文房具や家電、キッチン用品、自動車などの製品はプロダクトデザイナーがデザインしています。プロのデザイナーの仕事や考え方を学んでみましょう！デザインには、アイデアの発想の方法、カタチの展開の方法などさまざまなスキルやメソッドを使います。今回の体験授業では、それらを学びながらグループでリサーチやアイデアの検討を行い、個人でスケッチやモデルの制作をしながら、あなたのオリジナルなデザインを考えましょう。

！評価ポイント

- 1) 表現・コミュニケーション力(行動力) :
自分の考えを他者に伝わるよう自分なりに表現できているか
- 2) 発想・構想力: リサーチ結果や他者との
コミュニケーションを通してアイデアを多く展開できているか
- 3) 観察力(探究心) : リサーチを幅広く行うと共に、
様々な視点で物事を見て論理的に分析できているか

PICK UP

プロセスを順にまとめるワークシートを制作し、体験授業の最後にモデルと一緒にプレゼンテーションを行います。

！評価ポイント

体験授業を通して、プロセスをワークシートにまとめていきます。制作したモデルのプレゼンテーションや面談、ワークシートを総合的に判断し評価を行います。

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、黒色の太めのマジックペンまたはサインペン、色鉛筆(12~24色程度)、鉛筆けずり、カッター、はさみ、のり、コンパス、三角定規(30cm程度)、定規(30cm程度、カッターでの切断時にも使用)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、黒色の太めのマジックペンまたはサインペン、色鉛筆(12~24色程度)、鉛筆けずり、カッター、はさみ、のり、コンパス、三角定規(30cm程度)、定規(30cm程度、カッターでの切断時にも使用)

I期 企画を考える面白さに触れ、
AIを活用してサービスを形にし、届け方を考える①

クロステックデザインコースの「クリエイティブ(企画やデザインの方)」×「テクノロジー(新旧の技術を組み合わせる)」×「ビジネス(どのようにお金を生み出して持続可能な仕組みを作るか)」の3つの視点を体感していただく授業を実施します。課題では、「記録・記憶」をテーマにした新たなサービスを考え、人を笑顔にする企画や誰かの課題の解決策を考えます。AIツールであるChat GPTも活用しながら、いつ、どこで、誰に向けた、どのような場面かを具体的に想像し、プレゼントを贈るような気持ちで企画やサービスの提案を考えましょう。

！評価ポイント

- 1) 授業での学びや気づきを、体系的に整理し分析できているか
- 2) 提案されている内容に、具体性があるか
- 3) 内容の一部にでも、自身の独自の視点や考察が見られるか

PICK UP

提示された課題に対して情報を集め、身のまわりを観察し、企画を考え発表するグループワークを実施します。

！評価ポイント

- 1) 他者(教員や他の受験生)の意見を真摯に受け止め、
そこから発想を広げることができるか
- 2) 自分の経験や価値観だけではなく、情報を集め、
多角的な視点をもとに考察することができるか
- 3) 拡散したアイデアを具体的な人や場面を想定して、
提案としてまとめることができるか

II期 企画を考える面白さに触れ、
AIを活用してサービスを形にし、届け方を考える②

クロステックデザインコースの「クリエイティブ(企画やデザインの方)」×「テクノロジー(新旧の技術を組み合わせる)」×「ビジネス(どのようにお金を生み出して持続可能な仕組みを作るか)」の3つの視点を体感していただく授業を実施します。課題では、「移動」をテーマにした新たなサービスを考え、人を笑顔にする企画や誰かの課題の解決策を考えます。AIツールであるChat GPTも活用しながら、いつ、どこで、誰に向けた、どのような場面かを具体的に想像し、プレゼントを贈るような気持ちで企画やサービスの提案を考えましょう。

！評価ポイント

- 1) 授業での学びや気づきを、体系的に整理し分析できているか
- 2) 提案されている内容に、具体性があるか
- 3) 内容の一部にでも、自身の独自の視点や考察が見られるか

PICK UP

提示された課題に対して情報を集め、身のまわりを観察し、企画を考え発表するグループワークを実施します。

！評価ポイント

- 1) 他者(教員や他の受験生)の意見を真摯に受け止め、
そこから発想を広げることができるか
- 2) 自分の経験や価値観だけではなく、情報を集め、
多角的な視点をもとに考察することができるか
- 3) 拡散したアイデアを具体的な人や場面を想定して、
提案としてまとめることができるか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳、スマートフォン(情報検索手段として使用)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳、スマートフォン(情報検索手段として使用)

Ⅰ期 ソーシャルデザイン入門① わがまちミュージアム

社会へとつながる自分のデザインを発見するために、つくるだけではなく、レクチャーの後に、考察、作品制作、発表というデザインの基本過程に取り組みます。テーマとするわがまちの魅力を「自分の視点」で発見し、それをミュージアムという小さな空間作品として制作します。普通のこともデザインによって価値のあるものに変えていく考え方や、素敵な体験を空間にしていける手法を学び、まちの魅力をさらに上げていくことを目指します。また、発表を共有し「他者の共感」も得られるようになります。

評価ポイント

- 1) 授業に意欲的かつ誠実に取り組み、教員や他者と共感をもってコミュニケーションをとることができるか
- 2) レクチャーの内容を理解し、自分の考察を的確に論じることができるか
- 3) 課題内容を理解した上で、「自分の視点」からテーマやストーリーをつくることができるか
- 4) テーマやストーリーを活かし、見る人にまちの魅力がより良く伝わる、工夫ある制作物をつくることできるか
- 5) 制作物の魅力が他者に伝わるように発表することができるか

PICK UP

人物を総合的に評価するために、制作物の評価のみではなく、エントリーシート（自己紹介等）の記入と併せて面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 本学科の学修内容に対する理解度と、その学修と成長へ向けた意欲・意志
- 2) 高校等での学習姿勢や成果、課外や自主的な活動などの行動力や主体性
- 3) 社会や周囲のことを考えて発言し、他者と協力して活動できる社会性
- 4) 自己主張だけでなく、客観的に説明できるコミュニケーション力

Ⅱ期 ソーシャルデザイン入門② わがまちショップ

社会をより良く変えていくためのデザインの授業です。地域には、人がまだ気づいていない魅力を発見し、うまく活かすためのデザインが必要です。レクチャーの後に、考察文、作品制作、発表というデザインの基本課程に取り組み、「自分の視点」でわがまちの魅力を発見し、それをアピールできるショップを空間作品として制作します。まちの特色を空間で伝えるためのストーリーづくりが、人を感動させ、身近な社会の変化を生む決め手となることを学びます。

評価ポイント

- 1) 授業に意欲的かつ誠実に取り組み、教員や他者と共感をもってコミュニケーションをとることができるか
- 2) レクチャーの内容を理解し、自分の考察を的確に論じることができるか
- 3) 課題内容を理解した上で、「自分の視点」からテーマやストーリーをつくることができるか
- 4) テーマやストーリーを活かし、見る人にまちの魅力がより良く伝わる、工夫ある制作物をつくることできるか
- 5) 制作物の魅力が他者に伝わるように発表することができるか

PICK UP

人物を総合的に評価するために、制作物の評価のみではなく、エントリーシート（自己紹介等）の記入と併せて面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 本学科の学修内容に対する理解度と、その学修と成長へ向けた意欲・意志
- 2) 高校等での学習姿勢や成果、課外や自主的な活動などの行動力や主体性
- 3) 社会や周囲のことを考えて発言し、他者と協力して活動できる社会性
- 4) 自己主張だけでなく、客観的に説明できるコミュニケーション力

筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど）、ノート、太めのマジックペン1色（色は自由）、カッターナイフ、はさみ、金尺（30cm）、のり、マスキングテープ、着彩道具一式

※上記以外の持参可能物：自分の制作で使いたい材料（色紙や紙粘土など500円まで。持参しなくても制作可能）

筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど）、ノート、太めのマジックペン1色（色は自由）、カッターナイフ、はさみ、金尺（30cm）、のり、マスキングテープ、着彩道具一式

※上記以外の持参可能物：自分の制作で使いたい材料（色紙や紙粘土など500円まで。持参しなくても制作可能）

体験授業内容

持参物

I期 ファッションデザイン入門 地域の特性を活かしたファッション①

さまざまな紙を使って、あなたの住んでいる地域を他者にPRするファッションアイテムを制作します。あなたが提案するファッションで、人が生きる環境にどんな変化を起こすことができるかを体験してみましょう。ここで大切なのは、完成した作品のクオリティではなく、その作品の制作に至るまでのプロセスと着眼点、そのモノは社会にどんな変化を起こすことができるのかということです。

評価ポイント

- 1) 制作の際に自分の考えたことだけではなく、教員のアドバイスを柔軟に取り入れ、積み上げて考えることができるか
- 2) リサーチした内容から適切な地域課題を見つけ、制作にうまく活用できるか
- 3) 自分の考えを他者にも理解される形でプレゼンテーションできるか
- 4) 自分の考えを的確に文章にまとめることができるか

PICK UP

人物を総合的に評価するために、制作物の評価のみではなく、エントリーシート（自己紹介等）の記入と併せて面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 本学科の学修内容を理解し、志望動機を明確に説明できるか
- 2) これまでの学習姿勢や成果、行動力や主体性を持った活動などの説明ができるか
- 3) 本学科で学んだ先にある将来の目標を説明できるか
- 4) 社会や周囲のことを考えて発言し、他者と協力して活動できる社会性があるか

筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど）、カッターナイフ、はさみ、定規、のりやテープなど接着できるもの、ホッチキス、着彩道具一式、自分の身の回りにある紙（新聞紙、コピー紙、わら半紙、チラシ、紙袋、包装紙など複数の種類の紙をできるだけ持参してください）

II期 ファッションデザイン入門 地域の特性を活かしたファッション②

自分が毎日過ごす場所はいつも見ている分、何もなさそうに感じてしまいます。しかし、よく見直してみると必ず魅力になる部分があります。その魅力を起点として、さまざまな紙を素材としたファッションアイテムとして再構築してみましょう。アイデアによって地域社会がどのように変わっていくかを教員との対話から想像していきます。制作を通してファッション領域の幅広さを感じてください。

評価ポイント

- 1) 制作の際に自分の考えたことだけではなく、教員のアドバイスを柔軟に取り入れ、積み上げて考えることができるか
- 2) リサーチした内容から適切な地域課題を見つけ、制作にうまく活用できるか
- 3) 自分の考えを他者にも理解される形でプレゼンテーションできるか
- 4) 自分の考えを的確に文章にまとめることができるか

PICK UP

人物を総合的に評価するために、制作物の評価のみではなく、エントリーシート（自己紹介等）の記入と併せて面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 本学科の学修内容を理解し、志望動機を明確に説明できるか
- 2) これまでの学習姿勢や成果、行動力や主体性を持った活動などの説明ができるか
- 3) 本学科で学んだ先にある将来の目標を説明できるか
- 4) 社会や周囲のことを考えて発言し、他者と協力して活動できる社会性があるか

筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど）、カッターナイフ、はさみ、定規、のりやテープなど接着できるもの、ホッチキス、着彩道具一式、自分の身の回りにある紙（新聞紙、コピー紙、わら半紙、チラシ、紙袋、包装紙など複数の種類の紙をできるだけ持参してください）

環境デザイン学科 建築・インテリア・環境デザインコース

I期 あたりのカタチ

環境はさまざまな大きさ小ささから成り立っています。自然物を収集し、そのスケール（縮尺）や属性を自由に見立て、そのモノの周辺空間と人との関係を与えられた素材で表現します。難しく感じるかも知れませんが、さまざまな縮尺の人型模型も使いますので、自分がその人型の大きさになって想像すればさまざまなことを思い描くことができます。まちや都市の公園から、家具やギャラリー空間まで、スケールを横断するみなさんの想像力に期待します。冒頭に行く、スケールに関するレクチャーのミニレポートも作成してもらいます。

評価ポイント

- 1) 計画の与条件を把握し、手を動かしながら考え、空間に展開しようとしているか
- 2) 助言を受入れ、柔軟に成果物に反映させようとしているか
- 3) 基礎的なコミュニケーション能力と表現力があるか
- 4) ミニレポートにおいて言語力、思考力、聴く力、まとめる力があるか

PICK UP

制作に関する面談と、みなさん自身に関する面談の2種類を実施します。

評価ポイント

- 1) 質問に対して的確に自身の考えをまとめて話すことができるか
- 2) コミュニケーションを双方向的に行うことができるか
- 3) 制作時の面談では、助言を受入れ、柔軟に成果物に反映させようとしているか

筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど）
※使用不可の用具：着彩用具（色鉛筆、マーカー、絵具など）

服装 動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴（ヒールやサンダルは不可）

II期 ひかりのカタチ

環境に表情を与えるのは光です。今回の授業では、光がつくる線や面、光と影、反射や透過など、光の効果を魅せるカタチを制作します。与えられた素材で、自分なりの表現に挑戦してください。素材の特性や可能性を引き出すことは設計の重要なポイントです。どうすれば良くなるか試行錯誤を楽しみながら制作してみてください。冒頭に行く、光に関するレクチャーのミニレポートも作成してもらいます。

評価ポイント

- 1) 計画の与条件を把握し、手を動かしながら考え、空間に展開しようとしているか
- 2) 助言を受入れ、柔軟に成果物に反映させようとしているか
- 3) 基礎的なコミュニケーション能力と表現力があるか
- 4) ミニレポートにおいて言語力、思考力、聴く力、まとめる力があるか

PICK UP

制作に関する面談と、みなさん自身に関する面談の2種類を実施します。

評価ポイント

- 1) 質問に対して的確に自身の考えをまとめて話すことができるか
- 2) コミュニケーションを双方向的に行うことができるか
- 3) 制作時の面談では、助言を受入れ、柔軟に成果物に反映させようとしているか

筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど）
※使用不可の用具：着彩用具（色鉛筆、マーカー、絵具など）

体験授業内容

持参物

体験授業内容

持参物・服装

I期 一日の映画製作体験

短い指示テキストをもとに、はじめての人たちと、撮影や録音の機材の使い方を学び、映画撮影・録音に挑戦します。「見つめる」「耳をそばだてる」が基本となる映画づくりの凝縮版を、集団制作の場で経験してもらうことで、その楽しさと難しさを実感してみましよう。体験授業の後半は、体験授業と他者との作業で感じた事をレポートにまとめます。教員が総出で授業全体をサポートしますので、はじめての人でもぜひ挑戦してみてください。

【評価ポイント】

映画の撮影と録音に対する意欲や積極性、おもしろさを見つける発想力と、それを実現へと導く行動力を、総合的に判断します。

PICK UP

班に分かれて指示テキストを読み込み、どこに面白さがあるのか意見を交換するグループワークを行います。全員が、見つめる側（撮影・録音する）と見つめられる側（被写体）のどちらも体験し、感じた事と考えた事を話し合いながら、撮影・録音を行います。

【評価ポイント】

映画づくりの基本である集団制作における、他者との作業に必要な相手への想像力と、お互いの意思を伝えあう積極性と協調性を、総合的に判断します。

II期 映画のおもしろさを見つけて魅力を伝える

映画を観る上での基本は「よく見つめ」「よく耳をそばだてる」事にあります。はじめに、映画作品について、面白さの仕掛けをどのように見つけ、それをどう自身の言葉で伝えたらよいかについて、批評と発信の授業を行います。その後、短い映画作品を鑑賞します。観賞後、作品の「面白かった部分」と「誰に見せたいか」「どのように魅力を伝えるか」を、はじめて会った人たちと意見交換を行い、それらを参考に発表してもらいます。

【評価ポイント】

映画作品とその魅力を意欲的にとらえて、講義、作品鑑賞、意見交換、ワークシート、発表に向かう、積極性や集中力。

PICK UP

「この作品の面白さはどこにあるのか」その魅力に注目し、作品を構成する諸要素（物語、人物、カメラワーク、セリフ、音、美術、編集など）を具体的に言葉にしなが、「どんな人たちにに向けて見せたいか」「どのように魅力を伝えたら良いか」を意識して、ワークシートにまとめてもらいます。

【評価ポイント】

映画作品の魅力と、「それをどんな人たちに、どのように伝えたいか」を、自らの感じ方・考え方でまとめ、言葉として伝える上での、発想力と構想力と表現力を総合的に判断します。

筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど）、
メモ帳、水分補給のための飲料

【服装】動きやすい服装、
スニーカーなどの動きやすい靴（ヒールやサンダル不可）

筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど）、
メモ帳、水分補給のための飲料

映画学科 俳優コース

I期 一日の映画演技体験「セリフから演技を創造する」

教員のアドバイスを受けながら、グループで「日常での他者の見えない気持ち」のセリフが書かれた短い指示テキストを読み込み、役の人物としてどのように動き、言葉を発したらよいかを想像し、演技を行います。お互いに感じたことを伝えあい、人物像と関係性を探りながら演技を変化させていく過程を通じ、映画演技は一人ではできないという事を実感してみましよう。みなさんの演技を撮影し、授業の後半で映像をプレビューして意見交換を行います。

【評価ポイント】

テキストを読み込み、そこから役の気持ちを見いだす想像力と集中力、共演者の演技をお互いによく見て聴き、意思を伝え合い、演技につなげる積極性と協調性、それらを実行する行動力、表現力を総合的に判断します。

PICK UP

体験授業後、他者との映画演技のやりとりで得た事を振り返り、あなたの日常や社会での他者との関わりと繋げ、現在と将来などを交えて、「どのようなことに役立てられそうか」を考え、レポートにまとめます。

【評価ポイント】

体験授業での他者との演技から得た事を、
自身の日常や将来の活動へと連想させる想像力。

II期 一日の映画演技体験「行動から演技を創造する」

「日常での他者の見えない気持ち」について、人物の背景と行動のみが書かれた短い指示テキストをもとに映画演技を実践します。グループに分かれてテキストの面白みを知るための読解を行いながら、自身が発する言葉を想像し、演技を行います。その後、教室に全体で集まり共演者と一緒に演技を発表し、カメラで撮影を行いプレビューをします。プレビュー後、一人2分の自己PRの時間を設けます。みなさんに向けて、自分について言葉で発表したり、特技を披露したりしても良いです。

【評価ポイント】

テキストを読み込み、そこから自分の行動を見いだす想像力と、それを実行する行動力、自己PRにおいては、個人の表現力と発信力を、総合的に判断します。

PICK UP

グループワークで自分だけでなく共演する他者の気持ちや間合いなども探りながら、想像をかたちにしていきます。発表する際には全体で集まって、他の班の演技も鑑賞します。

【評価ポイント】

集団での映画演技に挑む上で、共演者の気持ちを想像し、お互いに意思を伝えあい、集団の演技につなげる、積極性と協調性。また、他者の演技を見つめ・耳をそばだてることで、自己と集団の演技に活かす集中力と発想力も、総合的に判断します。

筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど）、
メモ帳、水分補給のための飲料

【服装】動きやすい服装、
スニーカーなどの動きやすい靴（ヒールやサンダル不可）

筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど）、メモ帳
※上記以外の持参可能物：2分間の自己PRで道具を使用する必要がある場合は、手荷物として持参可能です。なお、キーボード、スピーカーは大学で準備します。

【服装】動きやすい服装、
スニーカーなどの動きやすい靴（ヒールやサンダル不可）

Ⅰ期 俳優の仕事を経験しよう！ーコミュニケーション編ー

午前中は、相手役とのコミュニケーションに焦点を当てた演技ワークショップを経験し、午後は、みなさんの希望に沿って「演技チーム」「ダンスチーム」「歌唱チーム」に分かれます。演技チームは短い場面づくりに、ダンスチームはミュージカル・ナンバーを使ったダンス表現に、歌唱チームはミュージカル・ナンバーの歌唱表現に挑戦します。授業の最後には、舞台デザインコースと合同で「舞台芸術とは何か」を考えるワークショップを実施します。

【！】評価ポイント

体験授業型入試は、オーディションではなく体験授業です。ですから、今あなたが持っている演技力よりも、課題に向き合う姿勢や一日を通しての成長度、発見、気づきを重視します。

PICK UP

一日を通して発見したこと、気づいたこと、学んだことをレポートにまとめます。

【！】評価ポイント

- 1) 午前、午後の各授業の中で、記憶や印象に残っている体験を具体的に記述できているか
- 2) 午前、午後の各授業の中で、気づきや発見を具体的に記述できているか
- 3) 自分の考えを適切に分かりやすく記述できているか

Ⅱ期 俳優の仕事を経験しよう！ー感覚表現編ー

午前中は、感覚や感情表現に焦点を当てた演技ワークショップを経験し、午後は、みなさんの希望に沿って「演技チーム」「ダンスチーム」「歌唱チーム」に分かれます。演技チームは短い場面づくりに、ダンスチームはミュージカル・ナンバーを使ったダンス表現に、歌唱チームはミュージカル・ナンバーの歌唱表現に挑戦します。授業の最後には、舞台デザインコースと合同で「舞台芸術とは何か」を考えるワークショップを実施します。

【！】評価ポイント

体験授業型入試は、オーディションではなく体験授業です。ですから、今あなたが持っている演技力よりも、課題に向き合う姿勢や一日を通しての成長度、発見、気づきを重視します。

PICK UP

一日を通して発見したこと、気づいたこと、学んだことをレポートにまとめます。

【！】評価ポイント

- 1) 午前、午後の各授業の中で、記憶や印象に残っている体験を具体的に記述できているか
- 2) 午前、午後の各授業の中で、気づきや発見を具体的に記述できているか
- 3) 自分の考えを適切に分かりやすく記述できているか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳、水分補給のための飲料

【服装】動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳、水分補給のための飲料

【服装】動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

Ⅰ期 様々な素材を使って動く舞台装置を作ろう！

動く舞台装置があることをご存知ですか？舞台を彩る舞台装置の中には、動くことで劇空間を生み出すものも存在します。今回の授業では、モチーフを読み解き、動く舞台装置をみなさんと創作します。動くという要素を取り入れた舞台装置をデザインし、創作することを通して舞台ならではの協働を体験してみましょう。授業の最後には、演技・演出コースと合同で「舞台芸術とは何か」を考えるワークショップを実施します。

【！】評価ポイント

- 1) モチーフを読み込み、自分のデザインを考えることにチャレンジできるか
- 2) レクチャーを生かしてプランを修正する学ぶ力があるか
- 3) 作業に臨む姿勢を通して、継続力、集中力があるか
- 4) 作品のプレゼンを通して、人に意見を発信する力があるか
- 5) グループワークを通して、他者とのコミュニケーション能力があるか

PICK UP

教員と1対1の面談(3～5分程度)を実施します。

【！】評価ポイント

人物像、独創性、積極性、熱意、これからの可能性を評価します。準備してきた解答ではなく、その場の質問を受けて、自分の言葉で何を語るかを重視します。

Ⅱ期 照明機材や平台などの舞台備品を用いて劇空間づくりに挑戦！

はじめに、モチーフを読み解き、自由に舞台空間をイメージして舞台のプランを作成します。その後、実際の劇場空間を使用し、照明や舞台備品を工夫しながらイメージした世界を表現してみましょう。色々な機材に関する学びやグループワークでの発見を活かして「劇空間」づくりに挑戦することで、舞台ならではの協働を体験します。授業の最後には、演技・演出コースと合同で「舞台芸術とは何か」を考えるワークショップを実施します。

【！】評価ポイント

- 1) モチーフを読み込み、自分のデザインを考えることにチャレンジできるか
- 2) レクチャーを生かしてプランを修正する学ぶ力があるか
- 3) 作業に臨む姿勢を通して、継続力、集中力があるか
- 4) 作成したプランのプレゼンを通して、人に意見を発信する力があるか
- 5) グループワークを通して、他者とのコミュニケーション能力があるか

PICK UP

教員と1対1の面談(3～5分程度)を実施します。

【！】評価ポイント

人物像、独創性、積極性、熱意、これからの可能性を評価します。準備してきた解答ではなく、その場の質問を受けて、自分の言葉で何を語るかを重視します。

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、色鉛筆またはクレヨン(12色以上)、はさみ、のり、カッターナイフ

【服装】Tシャツやジャージなどの汚れてもよい作業のしやすい服(スカート不可)、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)

【服装】Tシャツやジャージなどの汚れてもよい作業のしやすい服(スカート不可)、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

I期 ことばの表現(読む、書く、聴く、考える)を体験して学ぼう①

次のような、ことばを使ったさまざまな表現を体験します。授業でやり方を丁寧に教わり、800字～1200字程度の文芸作品を執筆する演習。その場で読んだ小説をもとにして、その小説の内容を正確につかみ、さらにはどんな深い味わい方があるのかを批評し合う読書会。文芸と社会についての講義(聴講した内容をもとにレポートを書きます)。ことばの世界に対する興味が広がり、あなたのことばとの関わりがより豊かなものになるような体験授業です。

評価ポイント

- 1) 読書会における「読解力」「要約力」
- 2) 文芸作品の執筆における「発想力」「文章表現力」
- 3) 講義における「傾聴力」「思考力」

PICK UP

教員2名との個別面談を行います。

評価ポイント

- 1) 本学科との「マッチング」
- 2) 大学で学び続け、成長していくことができる姿勢
- 3) 書くこと、読むことへの興味関心

II期 ことばの表現(読む、書く、聴く、考える)を体験して学ぼう②

次のような、ことばを使ったさまざまな表現を体験します。授業でやり方を丁寧に教わり、800字～1200字程度の文芸作品を執筆する演習。その場で読んだ小説をもとにして、その小説の内容を正確につかみ、さらにはどんな深い味わい方があるのかを批評し合う読書会。文芸と社会についての講義(聴講した内容をもとにレポートを書きます)。ことばの世界に対する興味が広がり、あなたのことばとの関わりがより豊かなものになるような体験授業です。

評価ポイント

- 1) 読書会における「読解力」「要約力」
- 2) 文芸作品の執筆における「発想力」「文章表現力」
- 3) 講義における「傾聴力」「思考力」

PICK UP

教員2名との個別面談を行います。

評価ポイント

- 1) 本学科との「マッチング」
- 2) 大学で学び続け、成長していくことができる姿勢
- 3) 書くこと、読むことへの興味関心

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、あなたが他者に紹介したいと思う「本」1冊
※使用不可の用具：辞書、電子書籍

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、あなたが他者に紹介したいと思う「本」1冊
※使用不可の用具：辞書、電子書籍

こども芸術学科 こども芸術コース

I期 こども目線で瓜生山を観察し、「物語」をつむぐ

こどもの可能性を引き出し、育むために、「物語」はとても大切です。まずは、緑豊かな瓜生山キャンパスで、あなたのこども心呼び覚まし、自然をよく観察してみましょう。次に、こども目線で見つけた気づきをもとに、みんなで物語をつむいでいきます。最後に、物語をこどもたちへ届ける方法を考えてカタチにしていきます。発想から構想へ、こどもと芸術をキーワードとした本学科での学びの方法が体験できる授業です。

評価ポイント

- 1) 授業内容および出題の意図を理解できているか
- 2) 楽しみながら前向きに完成までやり遂げることができているか
- 3) 瓜生山で得た遊びのアイデアをもとに、こどもにとって魅力的な物語を構想しカタチにできているか
- 4) 他者のアイデアや意見に耳を傾け、グループワークに積極的に参加しているか
- 5) 活動や制作物について他者に届くように伝えることができているか

PICK UP

グループ面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 志望動機が具体的かつ明確であるか
- 2) 本学科での学びに意欲があるか
- 3) 自身の強みや将来の目標を自分の言葉で伝えることができるか
- 4) 質問に適切に受け答えできるか

II期 こどもが遊びを発見する「遊具」を構想する

大人にとっては見慣れた平凡な場所でも、こどもはそこでワクワクしながら何かを発見し、次々と新しいあそびを創造していきます。あなたもこどもになったつもりで瓜生山キャンパスを探索し、遊びを発見、創造してみましょう。そこで得た遊びのアイデアをもとに、こどもにとって魅力的な遊具を構想しカタチにします。そして、構想した遊具をみんなの前で発表し、アイデアを共有します。

評価ポイント

- 1) 授業内容および出題の意図を理解できているか
- 2) 楽しみながら前向きに完成までやり遂げることができているか
- 3) 瓜生山で得た遊びのアイデアをもとに、こどもにとって魅力的な物語を構想しカタチにできているか
- 4) 他者のアイデアや意見に耳を傾け、グループワークに積極的に参加しているか
- 5) 活動や制作物について他者に届くように伝えることができているか

PICK UP

グループ面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 志望動機が具体的かつ明確であるか
- 2) 本学科での学びに意欲があるか
- 3) 自身の強みや将来の目標を自分の言葉で伝えることができるか
- 4) 質問に適切に受け答えできるか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳やノート、使い慣れた描画用具一式(色鉛筆、クレヨン、水彩絵具、アクリル絵具など)、はさみ、水分補給のための飲料
※上記以外の持参物：雑巾(描画材で水彩絵具やアクリル絵具を持参する場合のみ)

服装 野外で行動しやすい汚れても良い服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)、熱中症対策のための帽子やタオル

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳やノート、はさみ、カッター

服装 野外で行動しやすい汚れても良い服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

外国人留学生入試 I 期・II 期

募集定員

I 期 若干名

II 期 若干名

入試の
ポイント

ポートフォリオとオンライン面接で総合的に評価します。

実施方法

オンライン (Zoom)

コース併願 (無料)

2コースまでの併願が可能。

	I 期	II 期
1	インターネット出願登録	
≡	7月20日(木)～8月1日(火) ※最終日は23:59まで登録可	10月23日(月)～11月3日(金・祝) ※最終日は23:59まで登録可
2	出願書類提出	
≡	7月20日(木)～8月3日(木) ※必着	10月23日(月)～11月6日(月) ※必着
3	一次審査合格発表	
≡	9月15日(金) ※WEB 発表 10:00にインターネット出願サイトにて 一次合格者受験番号一覧を公表します。 (インターネット出願サイトへのログインが必要です)	11月29日(水) ※WEB 発表 10:00にインターネット出願サイトにて 一次合格者受験番号一覧を公表します。 (インターネット出願サイトへのログインが必要です)
4	二次審査(オンライン面接)試験日	
≡	10月14日(土)・15日(日) ※どちらか1日	12月9日(土)・10日(日) ※どちらか1日
5	二次審査合格発表	
≡	11月1日(水) 通知投函 ※10:00にインターネット出願サイトにて合格者受験番号一覧を公表 (インターネット出願サイトへのログインが必要です)	※II期には二次審査合格発表はありません。
6	最終合格発表	
≡	2024年1月10日(水) 通知投函 ※WEB発表なし	
7	入学手続	
	2024年1月19日(金) 手続締切	

試験内容

提出書類とポートフォリオを元に一次審査を行います。一次審査に合格した方のみ二次審査に進むことができます。二次審査はZoomを使用した20分程度のオンライン面接とし、5分程度の自己アピールの後に質疑応答を行います。自己アピール時にZoomの画面共有機能を使用してもかまいません。

評価のポイント

この入学試験では、高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力や、芸術に関わる知識や技術を身につけてきたかの評価と、就学するための十分な日本語能力およびコミュニケーション能力があるか、本学で自分を成長させようとする意欲があるかを提出書類(志望理由書、各種証明書など)、ポートフォリオ、面接から総合的に評価します。

実施方法

2コース併願し、2コースとも合格基準に達した場合は、志望順位の高いコースのみ合格となります。

ポートフォリオについて

- ・ポートフォリオはA4サイズ、40ページ以内のもの1冊に限りです。
- ・出願書類とポートフォリオは角1サイズ(縦38.2cm×横27.0cm)の封筒に1つにまとめて提出してください。
- ・角1サイズの封筒に同封できないものは受け付けません(厚みのあるものが入る封筒をご用意ください)。
- ・2コース併願する場合も1冊のみ提出してください。
- ・ポートフォリオの表紙に、氏名を必ず明記すること。
- ・ポートフォリオに掲載する作品は受験者個人が制作したものに限りです。
- ・提出されたポートフォリオは原則返却しません。

右記の表は、ポートフォリオに含める内容として求める一例です。全ての内容を含める必要はありませんが、ポートフォリオを制作する際の参考にしてください。

提出物に含める内容	備考
デッサン	鉛筆デッサン、木炭デッサンなど
色彩表現	水彩画、油画など
鉛筆写生	静物、人物、風景、建築物、インテリアなどの写真の克明な鉛筆写生
風景画・背景画	—
立体造形	彫刻、陶磁器など
イラストレーション	オリジナルのテーマで制作したもの
キャラクター画	オリジナルのテーマで制作したもの
ビジュアル表現	写真、ポスター、グラフィックなど
映像作品	映像作品のみの提出は不可。ポートフォリオに作品のタイトルや説明文、ビジュアル、作品の意図や目的、制作期間などを示すこと。集団制作の場合、自分がどのような役割を担ったのかを示すこと。リージョンフリーのDVDで提出してください。
ワークショップ、グループ制作などの資料	グループワークの場合、自分がどのような役割でどのような活動をしたのかを示すこと
論文、評論、脚本、創作文などの文字資料	すべて自分で日本語訳したものを提出すること

1 インターネット出願登録

手続

インターネット

検定料

35,000円(コース併願無料)

① コースを選ぶ

2コースまで併願することができます。併願する場合は志望順位を決めてください。

② 出願登録

証明写真をデータで用意し、フォームより出願登録をしてください。 [詳細はP32](#)

③ 検定料の納入

[詳細はP33](#)

2 出願書類提出

手続

郵送 または 窓口持参

① 出願書類提出

入学願書をダウンロード・印刷のうえ、郵送または窓口持参にて提出してください。出願に必要な書類はP30-31を確認してください。窓口受付 月～土 9:00～17:30(日・祝休)、年末年始期間の窓口受付は行なっておりません。

※海外から郵送する場合は日数がかかりますので早めにインターネット出願登録を行い、すぐに書類を提出してください。必着日は変わりませんのでご注意ください。 [詳細はP34](#)

② 受験票をダウンロード

インターネット出願登録の際に登録されたメールアドレスに受験票発行通知メールをお送りします。各自でダウンロード・印刷してください。一次審査可否発表まで大切に保管してください。

※一次審査結果発表日の3日前になっても受験票発行通知メールが届かない場合はアドミッション・オフィスまでお問い合わせください。 [詳細はP35](#)

3 一次審査合格発表

出願書類とポートフォリオを元に一次審査を行います。一次審査に合格された方のみ二次審査(オンライン面接)に進むことができます。

10:00にインターネット出願サイトにて一次合格者受験番号一覧を公表します。

受験票を再ダウンロードする

一次審査合格者へは面接日時が記載された受験票をあらためて発行します。受験票発行通知メールが届いたら各自でダウンロード・印刷のうえ最終合格発表日まで大切に保管してください。

※一次審査合格者への通知の発送はありません。※二次審査(オンライン面接)日の3日前になっても受験票発行通知メールが届かない場合はアドミッション・オフィスまでお問い合わせください。

4 二次審査(オンライン面接)試験日

オンライン(Zoom)での面接を実施します。面接日時は大学が指定します。

5 二次審査合格発表

一次審査の評価に面接試験の評価を加え総合的に合否判定を行います。

10:00にインターネット出願サイトにて二次合格者受験番号一覧を公表します。 ※外国人留学生入試Ⅱ期には二次審査合格発表はありません。

6 最終合格発表

日本留学試験「日本語」の成績または日本語能力試験の結果等を総合的に判定します。

合格者には合格通知および入学手続要項を郵送します。 ※インターネット出願サイトでの発表はありません。

7 入学手続

締切日までに入学手続時納入金を納め、入学手続を済ませてください。 [詳細はP41](#)

筆記形式

外国人留学生科目選択型入試 I期・II期

募集定員

I期 10% | II期 10%

入試の
ポイント

- ・国語・英語、小論文、鉛筆デッサン/手/静物のうちの得意科目で受験可能。
- ・全国5会場にて実施。

会場

京都、東京、名古屋、岡山、福岡（会場地図はP38）

コース併願
（無料）

4コースまでの併願が可能。また、本学併設の京都芸術デザイン専門学校と併願が可能。

	I期	II期
1	インターネット出願登録	
≡	10月23日(月)～11月3日(金・祝) ※最終日は23:59まで登録可	12月18日(月)～2024年1月6日(土) ※最終日は23:59まで登録可
2	出願書類提出	
≡	10月23日(月)～11月6日(月) ※必着	12月18日(月)～2024年1月9日(火) ※必着
3	試験日	
≡	11月24日(金)	2024年1月25日(木)
4	一次審査合格発表	
≡	12月4日(月) 通知投函 ※10:00にインターネット出願サイトにて合格者受験番号一覧を公表 (インターネット出願サイトへのログインが必要です)	※II期には二次審査合格発表はありません。
5	最終合格発表	
≡	2024年1月10日(水) 通知投函 ※WEB発表なし	2024年2月2日(金) 通知投函 ※10:00にインターネット出願サイトにて合格者受験番号一覧を公表 (インターネット出願サイトへのログインが必要です)
6	入学手続	
	2024年1月19日(金) 手続締切	2024年2月19日(月) 手続締切

試験科目	午前と午後より1科目ずつ最大2科目受験することが可能です。1科目のみの受験でも構いません。 午前と午後で同一科目を受験することはできません。 [午前]「国語・英語」「鉛筆デッサン—手」「鉛筆デッサン—静物」 [午後]「小論文」「鉛筆デッサン—手」「鉛筆デッサン—静物」
評価のポイント	高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか、 また「鉛筆デッサン—手/静物」を通して観察力・構成力・表現力を、 「小論文」を通して読解力・論理的思考力・文章表現力を、 「国語・英語」を通して基本的知識・文章読解力などの基礎学力が身についているかを測り、 提出書類(志望理由書・各種証明書など)を含め総合的に評価します。
判定方法	科目ごとに可否判定を行います。2科目受験する場合は、 各科目における試験結果のうち、成績順位の高い科目で判定します。 2～4コース併願し、複数コースで合格基準に達した場合は、志望順位の高いコースのみ合格となります。

1	インターネット出願登録	手続 インターネット	検定料 35,000円
① コース・試験科目・試験会場を選ぶ	② 出願登録	③ 検定料の納入	※コース併願無料/何科目受験しても 検定料は変わりません
4コースまでの併願が可能。併願する場合は志望 順位を決めてください。	証明写真をデータで用意し、フォームより 出願登録をしてください。[詳細はP32]	[詳細はP33]	

2	出願書類提出	手続 郵送 または 窓口持参
① 出願書類提出	② 受験票をダウンロード	
入学願書をダウンロード・印刷のうえ、郵送または窓口持参にて提出してください。 出願に必要な書類はP30-31を確認してください。窓口受付 月～土 9:00～17:30 (日・祝休)、年末年始期間の窓口受付は行なっておりません。 ※海外から郵送する場合は日数がかかりますので早めにインターネット出願登録を行い、すぐ に書類を提出してください。必着日は変わりませんのでご注意ください。[詳細はP34]	インターネット出願登録の際に登録されたメールアドレスに受験票発 行通知メールをお送りします。各自でダウンロード・印刷し、試験日 にお持ちください。試験当日の注意事項が記載されています。また、 合格発表まで大切に保管してください。 ※試験日3日前になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、アドミッ ション・オフィスまでお問い合わせください。[詳細はP35]	

3	試験日
選択した会場にて実施。[会場地区はP38]	

4	一次審査合格発表
---	----------

外国人留学生科目選択型入試Ⅰ期は、試験科目等による一次審査を行います。
一次審査合格者は、日本留学試験「日本語」の成績または日本語能力試験の結果を総合的に判断し最終可否判定を行います。
一次審査結果通知を大学より郵送します。
なお、外国人留学生科目選択型入試Ⅱ期には一次審査合格発表はありません。

5	最終合格発表
---	--------

日本留学試験「日本語」の成績または日本語能力試験の結果等を総合的に判定します。
合格者には合格通知および入学手続要項を郵送します。

6	入学手続
---	------

締切日までに入学手続時納入金を納め、入学手続を済ませてください。[詳細はP41]

重 要

外国人留学生科目選択型入試Ⅱ期については、出願資格が他の入学試験と異なります。
出願時に「留学」の在留資格があり、在留期間が2024年3月31日までであることが出願の追加条件です。
出願時に更新の手続きをしている方は出願できます。

国語・英語

試験内容	国語総合(古文・漢文を除く)、現代文B、コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱの範囲から出題。課題文を読み、関連の設問に解答(マークシート)。
時間	11:30～13:00(1時間30分)
配点	200点
携行品 (使用可能用具)	筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り)
大学準備物	問題用紙、解答用紙(マークシート)

ねらい

[国語] 専門的知識を問う問題ではなく、大学生レベルの学習で必要とされる語彙力と、文章の読解能力を問おうとする。語彙は漢字語や慣用句を問う形を取るが、単なる知識だけではなく、その運用能力を問う問題である。また読解能力を問うため、評論文・論説文・小説などを題材にして一定の長さの文章の内容理解について問題が出題される。

[英語] 長文読解をはじめ、語彙、熟語、構文問題が中心に出題される。長文は芸術、文化、美術、デザインをテーマとした内容が多く、入学後、専門領域で必要となる英語の運用能力が問われる。表やグラフ問題では英語情報を的確に理解する力が求められ、語順や文章の流れを問う問題ではコンテキスト(文脈)を正確に把握する力が求められる。

アドバイス

[国語] 難しい漢字の書き方を練習する必要はないが、漢字の勉強は大切。漢字の問題とは、文脈の中でどの漢字(漢字熟語)を使うか、という「語彙」の問題であることを意識して欲しい。また、読解能力の向上のために、文章中のキーワード・段落の組み立て・表現の流れなどに注意しながら現代文の問題(大学入学共通テストや私大文系向けのものが適切)を解いてみよう・日ごろから興味ある分野の読書に親しむ事も大切である。

[英語] 英語雑誌やインターネット情報の中で芸術、文化、美術、デザイン等、身近で興味深いと思える英文に少しでも多く触れておくことが大切である。中学・高校で学習した英単語、熟語の復習や暗記、苦手な文法項目の強化、またTOEIC等実用的な英語運用能力を高めるための練習問題を解いておくことが、入試に向けても効果的な勉強法である。

鉛筆デッサン 手

試験内容	B3画用紙に手を鉛筆でデッサンする。
時間	午前 10:00～13:00(3時間) 午後 14:30～17:30(3時間)
配点	200点
携行品 (使用可能用具)	鉛筆、消しゴム(ねり消し含む)、羽ぼうき(製図用ブラシ含む)、カルトン、カルトン用クリップ、鉛筆削り用具、デスケル、はかり棒、擦筆、ティッシュペーパーおよびガーゼ
モチーフ・ 課題の 公表内容	自身の手を描く。
大学準備物	問題用紙、解答用紙(B3画用紙)、 下描用紙(A3白紙)1枚、下敷用紙(B2ケント紙)1枚

ねらい

デッサンはものの見方を理解し、目と手を連動させ空間を認識する上で大切である。全学科・コース共通のベーシックな課題として、本学では、自身の手をモチーフとして、造形の基礎となるデッサンの試験を実施する。手の全体感と細部の関係、そして、有機的な動勢や質感を捉え「手らしさ」を観察する力、手がつくる空間を把握し、表現する力をみる。

アドバイス

鉛筆でデッサンすることも、空間表現であることを意識して欲しい。手を画面の中でどのように構成しているか、指の動きや位置関係が不自然でないか、明暗の強弱が単調でないかなどを意識し、素直に観察して丁寧に描写することを心がけて欲しい。

小論文

試験内容	与えられた文章について自分の考えを論述する(600～800字)。
時間	14:30～16:00(1時間30分)
配点	200点
携行品 (使用可能用具)	筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り)
大学準備物	問題用紙、解答用紙、下書用紙(A4白紙)1枚

ねらい

以下の4点から評価をする。

- ・理解力(問題文の内容を把握しているか)
- ・表現力(日本語の表現・表記の妥当性、誤字・脱字の有無、文字数の過不足など)
- ・構成力(段落構成が適切であり、論旨が一貫しているか)
- ・内容(設問の解答として説得力があり、かつ主張に独自性・論理性・客観性があるか)

問題文は、芸術・人文・社会・自然などの分野から、評論文・論説文・エッセイなどを題材とする。

アドバイス

小論文試験では、問題文をじっくり読み、内容を理解することが重要である。従って第一に、日頃からさまざまな分野の多種多様な文章を読み、慣れしておく必要がある。第二に、600字から800字で小論文を書く練習が必要である。物語や詩などの創作とは異なり、小論文では問題文に即しつつ、自分独自の考えや主張を論理的かつ客観的に述べなければならない。人に読まれることを想定して書き、身近な人(先生や保護者など)に添削してもらった機会をもつことも大事である。

鉛筆デッサン 静物

試験内容	与えられたモチーフを自由に配置し、B3画用紙に鉛筆でデッサンする。
時間	午前 10:00～13:00(3時間) 午後 14:30～17:30(3時間)
配点	200点
携行品 (使用可能用具)	鉛筆、消しゴム(ねり消し含む)、羽ぼうき(製図用ブラシ含む)、カルトン、カルトン用クリップ、鉛筆削り用具、デスケル、はかり棒、擦筆、ティッシュペーパーおよびガーゼ
モチーフ・ 課題の 公表内容	紙コップ(白色3個)と公表モチーフ1種を描く。 ※試験ごとに、紙コップ3個と公表モチーフ1種(P25)が出題されます。※モチーフの詳細や出題に関する質問にはお答えできません。
大学準備物	問題用紙、モチーフ、解答用紙(B3画用紙)、 下描用紙(A3白紙)1枚、下敷用紙(B2ケント紙)1枚

ねらい

デッサンはものの見方を理解し、目と手を連動させ空間を認識する上で大切である。全学科・コース共通のベーシックな課題として、本学では、紙コップ3個と他1種のモチーフに設定し、造形の基礎となるデッサンの試験を実施する。

アドバイス

鉛筆でデッサンすることも、空間表現であることを意識して欲しい。モチーフの置き方と画面への入れ方が、共に空間を感じさせる構成になっているか、画面内のモチーフと机上や光と影の関係に矛盾がないかなどをよく観察しながら、素直に目の前にあるものを描写することを心がけて欲しい。

○モチーフ公表の意図について

アドミッション・ポリシー(P45)の通り、科目選択型入試においては、「高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか」を入学選抜の方針と定めている。芸術大学の入学試験が、高校までの基礎的な学習を超えた過度の専門性を問われる特異なものであるのは望ましくなく、全国各地で学ぶ受験生のいずれもが等しく基礎的な学習を行った上で入学試験に臨むことができ、かつその学習継続の成果を評価したいという趣旨でモチーフの公表を行なっている。日々継続的に芸術を学ぶ上での基礎力としての観察力・構成力・表現力を磨いた上で入学試験に臨んで欲しい。

公表モチーフ



漏斗



青リンゴ



紙風船



ペットボトル



布(ストライプ)



帽子



さつまいも



メスティン



紙コップ(白色3個)

外国人留学生日本留学試験利用型入試

募集定員

若干名

入試の
ポイント

日本留学試験の結果のみで受験可能。「日本語」に加え、他の科目を1科目以上受験してください。
※「日本語」のみの受験では、本入学試験には出願できません。

会場

日本留学試験各会場

コース併願
(無料)

2コースまでの併願が可能

対象となる
試験

2022年実施分：第1回（6月実施分）・第2回（11月実施分）
2023年実施分：第1回（6月実施分）・第2回（11月実施分）

評価の
ポイント

この入学試験では、高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力や
芸術を学ぶ上での基礎力としての基本的知識・文章読解力・論理的思考力が各教科において身につけているかを
日本留学試験の成績、提出書類（志望理由書、各種証明書など）から総合的に評価します。

1

インターネット出願登録

2024年2月8日(木)～17日(土)

※最終日は23:59まで登録可

2

出願書類提出

2024年2月8日(木)～20日(火)

※必着

3

合格発表

2024年3月4日(月) 通知投函

※10:00にインターネット出願サイトにて合格者受験番号一覧を公表
(インターネット出願サイトへのログインが必要です)

4

入学手続

2024年3月11日(月) 手続締切

1 インターネット出願登録

手続
インターネット

検定料
15,000円(コース併願無料)

① コースを選ぶ

2コースまでの併願が可能。
併願する場合は志望順位を決めてください。

② 出願登録

証明写真をデータで用意し、フォームより
出願登録をしてください。詳細はP32

③ 検定料の納入

詳細はP33

2 出願書類提出

手続
郵送 または 窓口持参

① 出願書類提出

入学願書をダウンロード・印刷のうえ、郵送または窓口持参にて提出
してください。出願に必要な書類はP30-31を確認してください。
窓口受付 | 月～土 9:00～17:30(日・祝休)

詳細はP34

② 受験票をダウンロード

インターネット出願登録の際に登録されたメールアドレスに受験
票発行通知メールをお送りします。各自でダウンロード・印刷し、
合格発表まで大切に保管してください。

※合格発表日の3日前になっても発行通知メールが届かない場合は、アド
ミッション・オフィスまでお問い合わせください。詳細はP35

3 合格発表

合否結果通知を大学より郵送します。
合格者には入学手続要項も同封します。

4 入学手続

締切日までに入学手続時納入金を納め、入学手続を済ませてください。

詳細はP41

重 要

出願資格が他の入学試験と異なります。

出願時に「留学」の在留資格があり、在留期間が2024年3月31日までであることが出願の追加条件です。

出願時に更新の手続きをしている方は受験できます。

- 日本留学試験(EJU)を2022年6月または11月、2023年6月または11月のいずれかの試験にて、「日本語」および「日本語」以外に1科目以上受験した者が対象。
- 複数の科目を受験した場合、「日本語」以外で一番高得点となった1科目の得点を採用します。
- 判定に使用する科目の点数は、日本留学試験のいずれか1回分の成績です。
複数回をまたがった科目の組み合わせで判定はおこないません。
- 対象となる日本留学試験のいずれか1回分の受験票または成績通知書のコピーを、出願時に願書等と一緒に提出してください。
※複数回分の提出があった場合、一番最後の回の成績を採用します。

エントリー・出願について

証明写真データについて

写真(3か月以内に撮影したもの、半身脱帽、正面、背景なし、縦画面)をインターネット出願サイトにてアップロードしてください。

※私服・制服どちらでも可

※スマートフォンで撮影したものも可。ただし、アプリで加工したものは不可。

出願書類(証明書等)について

- 高等学校(後期中等教育機関)の証明書類は出身校から1年以内に発行された原本を提出してください(代理発行機関から発行されたものは不可)。なお、**合否にかかわらず返却できません**。
- 高等学校の卒業(見込)証明書、成績証明書が新たに発行されない場合は下記1または2の方法をとってください。
 1. 公証役場で公証した証明書を提出する。
 2. 証明書の発行機関(出身校等)で原本のコピーを取り、コピーに発行機関の公印を押印したものを提出する。
- 電子版証明書(PDF含む)を提出する場合は、個人の証明内容が確認できるサイトにアクセスできるQRコードやURL等の記載がある書類のみ原本と認めます。
- 日本語、英語以外で書かれた書類には必ず翻訳文を添付してください(原本と翻訳文の両方を提出してください)。
- 翻訳文には日本語学校などで翻訳文が正確なものであるという証明を受けてください。
- 翻訳文には翻訳者氏名、所属および翻訳者の捺印/署名が必要です。

【注意】証明書類の取り寄せや翻訳文の作成は日数がかかるので、早めに準備をしてください。

出願上の注意

出願書類	書類に記載された内容は本学の入試だけでなく、在留資格認定証明書の交付申請書類作成のための重要な資料になります。事実のとおり正確に記入してください。事実と異なる記載があった場合、不合格とします。また、入学許可後に事実と異なる記載のあることが判明した場合、入学許可を取り消します。
字 体	漢字で書く場合は楷書で、英字の場合はブロック体で丁寧に書いてください。 エントリー書類・願書内の日付はすべて西暦で書いてください。
変 更	出願書類受理後の志望順位、志望コース、受験科目など、 試験に関わる内容の追加や変更は認めません ので、提出前によく確認してください。住所・電話番号等の個人情報に変更が生じた場合は、必ずアドミッション・オフィスに連絡してください。
旧字体	氏名、住所等に旧字体が含まれている場合は、常用漢字の代替文字にて対応させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
個人情報	本学園では個人情報保護の重要性を認識し、個人情報に関する法令を遵守するとともに、適法かつ適正に個人情報を取り扱います。

エントリー・出願に必要な書類

		外国人留学生体験授業型入試 (Ⅰ期・Ⅱ期)(エントリー方式)	外国人留学生入試(Ⅰ期・Ⅱ期) 外国人留学生科目選択型入試(Ⅰ期・Ⅱ期) 外国人留学生日本留学試験利用型入試
エントリー	エントリー申込書	インターネット入力後印刷して郵送	—
	写真データ	インターネットアップロード	—
	経歴書	1 枚	—
	在留カード	1 通	—
	高等学校(後期中等教育機関) 卒業(見込) 証明書	1 通	—
出願	入学願書	1 通	インターネット入力後印刷して郵送
	写真データ	—	インターネットアップロード
	経歴書	—	1 枚
	志望理由書	—	1 枚
	検定料納付票	1 枚	—
	在留カード	—	1 通
	パスポート	1 通	1 通
	高等学校(後期中等教育機関) 卒業(見込) 証明書	—	1 通
	高等学校(後期中等教育機関) 成績(見込) 証明書	1 通	1 通
	留学経費支弁誓約書	1 枚	1 枚
	留学経費支弁者との関係	経費支弁者が親族以外の場合 1 通	経費支弁者が親族以外の場合 1 通
	留学経費支弁者の年間所得	1 通	1 通
	日本語教育施設出席状況証明書	日本語学校在籍者のみ 1 通	日本語学校在籍者のみ 1 通
	日本語試験の通知書類	1 通	1 通
	ポートフォリオ	—	外国人留学生選抜を受験する場合 1 冊

エントリー・出願に必要な書類

外国人留学生体験授業型入試(Ⅰ期・Ⅱ期)エントリー

	書類の種類	注意事項ほか	様式
1	エントリー申込書 ダウンロード	インターネットエントリー登録後、出願ページの「出願登録／出願確認」よりダウンロードし、印刷してください。	指定書式
2	経歴書 ダウンロード	インターネットエントリー登録後、出願ページの「出願登録／出願確認」よりダウンロードし、印刷・記入してください。志願者本人が黒ペンを使って直筆で記入してください。(鉛筆・フリクションペンは不可)	指定書式
3	在留カード	表面・裏面両方のコピーを提出してください。裏面が無記入の場合でも必ずコピーを提出してください。※海外在住により所持していない場合は提出不要です。	コピー
4	高等学校(後期中等教育機関)の卒業(見込)証明書	大学入学資格を確認するために必要です。 ・1年以内に発行された原本に限ります。 ・日本語、英語以外で書かれている場合は、必ず日本語学校等による証明を受けた翻訳文を添付すること。 ※翻訳文のみの提出は不可。必ず卒業(見込)証明書の原本とあわせて提出すること。証書しか発行されない場合や電子版の場合はP27「出願書類(証明書等)について」を確認してください。	原本 (コピー不可)
5	封筒貼付用宛名シート ダウンロード	市販の角2サイズ封筒(縦33.2cm×横24.0cm)に 本票を貼付け 、簡易書留速達または持参し提出してください。	指定書式

エントリー・出願に必要な書類

すべての入試の出願 出願書類は入試ごとに全て提出してください。封筒も入試ごとに別で提出してください。

外国人留学生体験授業型入試Ⅰ期・Ⅱ期で「出願可」となり出願する場合

A C の書類を準備してください。

そのほかの入試に出願する場合

B C の書類を準備してください。

A 外国人留学生体験授業型入試Ⅰ期・Ⅱ期で「出願可」となり出願する場合に必要な書類
…以下4点と C の書類を出願時に提出。

	書類の種類	注意事項ほか	様式
1	入学願書	「出願可」となった方に送付します。必ず所定の用紙を使用してください。志願者本人が黒ペンを使って直筆で記入してください。(鉛筆・フリクションペンは不可)。	指定書式
2	検定料納付票	・「出願可」となった方に送付します。 ・本学所定の払込取扱票を使用し、これに必要な事項を記入のうえ、郵便局またはゆうちょ銀行の窓口にて払い込んでください。(ATMは使用できません) ・一旦納入された検定料は返還できません。 ・受付局日附印の押された「振替払込受付証明書(お客さま用)」を必ず受け取り、[検定料納付票]の所定の位置に貼付してください。 ・受付局日附印のないもの、「振替払込受付証明書」を使用していないもの、および貼付されていないものは無効です。「振替払込請求書兼受領証」は領収書となりますので大切に保管してください。	指定書式
3	写真1枚	入学願書に貼付してください。上半身、脱帽、正面、背景なし、縦4cm×横3cmで枠なし、3か月以内に撮影したもの。写真の裏面に氏名と志望コースを記入。 ※スナップ写真・カラーコピー・プリンターから出力したものは不可。	—
4	留学経費支弁誓約書	「出願可」となった方に送付します。留学経費の支弁者または志願者本人が直筆で記入のこと。	指定書式

+ C の書類も必要です。P31を確認してください。

B 外国人留学生体験授業型入試Ⅰ期・Ⅱ期以外の入試の出願に必要な書類
…以下8点と C の書類を出願時に提出。

	書類の種類	注意事項ほか	様式
1	入学願書 ダウンロード	インターネット出願登録後、出願ページの「出願登録／出願確認」よりダウンロードし、印刷してください。	指定書式
2	経歴書 ダウンロード	インターネット出願登録後、出願ページの「出願登録／出願確認」よりダウンロードし、印刷してください。必ず指定の用紙を使用してください。志願者本人が黒ペンを使って直筆で記入してください。(鉛筆・フリクションペンは不可)	指定書式
3	志望理由書 ダウンロード	インターネット出願登録後、出願ページの「出願登録／出願確認」よりダウンロードし、印刷してください。志願者本人が全て日本語で記入してください。志望するコースの数に限らず、1枚にまとめてください。第三者による翻訳は不可。	指定書式
4	在留カード	表面・裏面両方のコピーを提出してください。裏面が無記入の場合でも必ずコピーを提出してください。更新手続中の場合、裏面に「更新許可申請中」のスタンプが押してあること。※海外在住により所持していない場合は提出不要です。	コピー
5	高等学校(後期中等教育機関)の卒業(見込)証明書	大学入学資格を確認するために必要です。 ・1年以内に発行された原本に限ります。 ・日本語、英語以外で書かれている場合は、必ず日本語学校等による証明を受けた翻訳文を添付すること。 ※翻訳文のみの提出は不可。必ず卒業(見込)証明書の原本とあわせて提出すること。証書しか発行されない場合や電子版の場合はP27「出願書類(証明書等)について」を確認してください。	原本 (コピー不可)
6	留学経費支弁誓約書 ダウンロード	留学経費の支弁者または志願者本人が直筆で記入のこと。	指定書式
7	封筒貼付用宛名シート ダウンロード	市販の角2サイズ封筒(縦33.2cm×横24.0cm)に本票を貼付け、簡易書留速達または持参にて提出してください。 ※外国人留学生選抜のみ市販の角1サイズ封筒(縦38.2cm×横27.0cm)を使用してください。	指定書式
8	ポートフォリオ (外国人留学生入試のみ)	A4サイズ、40ページ以内のもの1冊 詳しくはP20を参照してください。	—

+ C の書類も必要です。P31を確認してください。

次ページへ続く

エントリー・出願に必要な書類

C 全ての入試の出願に必要な書類
… **A** または **B** の書類と合わせて以下6点を全て提出すること。

	書類の種類	注意事項ほか	様式										
1	パスポート	氏名および顔写真が記載されたページのコピー(出願時点で最新のものを)を提出してください。	コピー										
2	高等学校 (後期中等教育機関)の 成績証明書	入学年度から卒業年度まで、学期ごとに成績状況が記載されているもの。 日本の高等学校で修得した科目がある場合は、あわせて当該高等学校の成績証明書を提出してください。 ・1年以内に発行された原本に限りです。 ・日本語、英語以外で書かれている場合は、必ず日本語学校等による証明を受けた翻訳文を添付すること。 ※翻訳文のみの提出は不可。証書しか発行されない場合や電子版の場合はP27「出願書類(証明書等)」についてを確認してください。	原本 (コピー不可)										
3	留学経費支弁者との関係	留学経費支弁者との関係を明らかにする書類を提出してください。 ※留学経費支弁者が親族(父母、祖父母、兄弟姉妹、伯(叔)父、伯(叔)母)の場合、提出は不要です。それ以外の場合、志願者と留学経費支弁者との関係や支弁する理由について、事情が詳しくわかる書類を作成し提出してください。 ・日本語、英語以外で書かれている場合は、必ず日本語学校等による証明を受けた翻訳文を添付すること。※翻訳文のみの提出は不可。	コピー可										
4	留学経費支弁者の 年間所得	留学経費支弁者の年間の所得などを公的に証明する書類を提出してください。 A-4、B-6[留学経費支弁誓約書]に記載された内容の前提となる公的書類一式を提出してください。 例) 会社員：年間所得証明書、預金残高証明書 自営業・フリーランス・退職後：預金残高証明書 ・1年以内に発行されたものに限りです。 ・日本語、英語以外で書かれている場合は、必ず日本語学校等による証明を受けた翻訳文を添付すること。 ※翻訳文のみの提出は不可。必ず証明書とあわせて提出すること。	コピー可										
5	日本語教育施設 出席状況証明書	日本語学校等の日本語教育施設に在籍中の方は、日本語教育施設にて記入された、入学～出願時点までの「出席状況証明書」(様式自由)を提出してください。 ※日本語学校等に在籍していない方(すでに卒業した方も含む)は不要です。	原本 (コピー不可)										
6	日本語試験の通知書類	下表のとおり、該当する書類を郵送(簡易書留速達)にて提出してください。期日までに届かない場合、判定不能のため不合格となります。 いずれか一つの書類を提出してください。 (1)日本語能力試験の場合 …「認定結果および成績に関する証明書(原本)」を提出。(コピー不可) ※改めてJEESに「証明書」を請求してください。なお提出された証明書原本は返却いたしません。 <table><tr><th>2022年12月以前に受験</th><th>2023年7月受験</th></tr><tr><td rowspan="2">出願時に提出</td><td>外国人留学生入試Ⅰ期に出願する場合 12月8日(金) 必着</td></tr><tr><td>上記以外の入試 出願時に提出</td></tr></table> (2)日本留学試験の場合 …「受験票のコピー」を提出。 <table><tr><th>2023年6月以前に受験</th><th>2023年11月受験</th></tr><tr><td rowspan="2">出願時に提出</td><td>外国人留学生体験授業型入試Ⅰ期・Ⅱ期 外国人留学生入試Ⅰ期に出願する場合 12月8日(金) 必着</td></tr><tr><td>上記以外の入試 出願時に提出</td></tr></table> 【注意】複数回分の提出があった場合、一番最後に受験した回の分を採用します。	2022年12月以前に受験	2023年7月受験	出願時に提出	外国人留学生入試Ⅰ期に出願する場合 12月8日(金) 必着	上記以外の入試 出願時に提出	2023年6月以前に受験	2023年11月受験	出願時に提出	外国人留学生体験授業型入試Ⅰ期・Ⅱ期 外国人留学生入試Ⅰ期に出願する場合 12月8日(金) 必着	上記以外の入試 出願時に提出	指定あり
2022年12月以前に受験	2023年7月受験												
出願時に提出	外国人留学生入試Ⅰ期に出願する場合 12月8日(金) 必着												
	上記以外の入試 出願時に提出												
2023年6月以前に受験	2023年11月受験												
出願時に提出	外国人留学生体験授業型入試Ⅰ期・Ⅱ期 外国人留学生入試Ⅰ期に出願する場合 12月8日(金) 必着												
	上記以外の入試 出願時に提出												

エントリー・出願の手続きの流れ

体験 授業型 入試	科目 選択型 入試	留学生 入試	日本留学 試験利用型 入試
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○

1. 証明写真データを用意する

P33 <4. エントリー / 出願登録を行う>の際に証明写真をアップロードしますので、事前にご用意ください。【注意事項P27】

2. 大学WEBサイト「外国人留学生／入学試験」にアクセスする

インターネットに接続されたパソコンまたはスマートフォンを用意し、大学WEBサイト「外国人留学生／入学試験」にアクセスしてください。



https://www.kyoto-art.ac.jp/admission/foreign_student/

3. インターネット出願サイトのアカウントを作成しログインする

「外国人留学生入試のエントリー・出願」のインターネット出願サイト<post@net>にアクセスしてください。

① アカウント作成

インターネット出願サイト<Post@net>の「アカウント作成」をクリックし、「利用規約」「個人情報の取り扱いについて」を確認・同意したのち、メールアドレスとパスワードを登録してください。

登録したメールアドレス宛に仮登録メールが送信されますので、60分以内にメール本文のリンクをクリックし、の登録を完了させてください。登録したメールアドレスは、ログイン時およびログイン後の各操作に利用します。



② ログイン

登録したメールアドレス宛に認証コードが送信されますので、入力しログインしてください。



③ 学校一覧から検索し、出願登録ページを開く

インターネット出願サイト<Post@net>トップの「学校一覧」から「京都芸術大学」を検索し、「出願」をクリックして出願ページを開き、「出願登録」をクリックしてください。



インターネット出願サイト<Post@net>

次ページへ続く

エントリー・出願の手続きの流れ

体験 授業型 入試	科目 選択型 入試	留学生 入試	日本留学 試験利用型 入試
○	○	○	○
4. エントリー・出願を行う ① 入試区分の選択 外国人留学生の方は必ず留学生用の入試を選択してください。留学生用の入試の名称には必ず「外国人留学生」が付きます(外国人留学生体験授業型入試Ⅰ期など)。日本人用の入試にエントリー・出願した場合、受験できませんのでご注意ください。 ② 志望コース・試験会場・受験科目の選択 ③ 志願者情報(氏名・住所等)の入力 注 意 ※ 緊急連絡先は同じ入試の出願者以外で入力してください。 ※ 志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容(特に生年月日・電話番号・住所)に誤りがないか、十分に確認してください。特に住所の番地抜けが多く見受けられます。 ※ 登録完了後に住所等の個人情報に変更がある場合は、アドミッション・オフィスまでご連絡ください。 ④ エントリー・出願登録番号の確認 出願登録番号確認画面には、出願登録番号(8桁)が表示されます。			
5. 検定料を納入する 体験授業型入試 納入不要 科目選択型入試・留学生入試 35,000円 日本留学試験利用型入試 15,000円 ① 支払い方法の選択 ・クレジットカード 支払い金額を確認後、カード情報を入力し、決済を完了させてください。 決済完了後に入金完了メールが通知されます。 【利用可能なクレジットカード】 VISA MasterCard JCB AMERICAN EXPRESS Diners Club INTERNATIONAL ・コンビニ・ペイジー 「支払い確認番号確認画面」に支払い時に必要な番号が表示されますので、必ずメモしてください。 ※日本国外から支払う場合「コンビニ」「ペイジー」は利用できません。 ② 検定料の納入 インターネット出願登録をした日の翌日 23:59 まで(インターネット出願登録期間最終日に登録した場合は翌日 16:00 まで)に、検定料をお支払いください。支払い期限を過ぎますと、登録された内容での検定料支払いができなくなります。 ※一旦振り込まれた(決済された)検定料は、願書の提出が無かった場合などを含め理由のいかんにかかわらず返金いたしません。 インターネット出願および検定料の納付だけでは出願完了となりません。必ず期間内に<6.エントリー・出願書類の印刷・提出>を行ってください。			
×	○	○	○

エントリー・出願の手続きの流れ

体験 授業型 入試	科目 選択型 入試	留学生 入試	日本留学 試験利用型 入試
-----------------	-----------------	-----------	---------------------

6. エントリー・出願書類の印刷・提出

出願書類 ※P27-31を必ず確認のこと

大学へ提出する書類は、体験授業型入試とそれ以外の入試で異なります。
必ずP27-31を確認し、所定の書類を提出してください。

- ①【体験授業型入試】エントリー申込書・経歴書・封筒貼付用宛名シートを印刷する
【体験授業型入試以外】入学願書・経歴書・志望理由書・経費支弁誓約書・
封筒貼付用宛名シートを印刷する

検定料の支払い後に届く「入金確認メール」に記載されているURL、もしくは、インターネット出願サイトへログインし、メニューの「出願内容一覧」より本学の「出願内容を確認」を選択し、所定の書類をダウンロード・印刷してください。

体験授業型入試はこの時点での支払いはありません。登録完了後にダウンロード可能となります。

※ページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。



インターネット出願サイト<Post@net>

- ②【体験授業型入試】経歴書を記入する

【体験授業型入試以外】経歴書・志望理由書・経費支弁誓約書を記入する

ダウンロード・印刷した所定の書類に、必要事項を手書きで記入してください。

※所定のフォーマット内に収まるように記入してください。

※志望理由書は、複数コースを併願する場合も1枚にまとめて記入してください(複数枚の提出はできません)。

※必ず所定のフォーマットを使用してください。

志望理由書

- ③ 郵送または窓口持参による提出

ダウンロード・印刷した封筒貼付用宛名シートを市販の角2サイズの封筒に貼り、出願書類一式を入れ、簡易書留・速達で郵送または、窓口持参で提出してください。

郵送の場合

送付先 | 〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2番地116号
京都芸術大学 アドミッション・オフィス

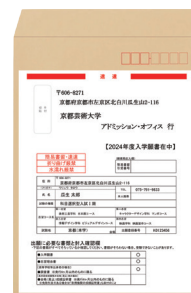
持参の場合

アドミッション・オフィス 窓口受付時間

月～土 9:00～17:30 (日・祝休)

※年末年始期間の窓口受付は行っておりません。

※持参の場合も市販の封筒に封筒貼付用宛名シートを貼付してください。



海外在住者

「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けた封筒に書類一式を入れてください。

その封筒を国際宅急便(EMS, DHL, UPS, FedEx等)の専用封筒に入れて発送してください。

送付先 | Kyoto University of the Arts Admission office 2-116,
Uryuyama, Kitashirakawa, Sakyo-ku, Kyoto, 606-8271 JAPAN

すべての手続きを期間内に完了することによってエントリー／出願が正式に受理され、受験票が発行されます。出願登録・検定料納入(体験授業型入試を除く)・出願書類提出のいずれかが行われなかった場合は、エントリー／出願を受理できません。

エントリー・出願の手続きの流れ

体験 授業型 入試	科目 選択型 入試	留学生 入試	日本留学 試験利用型 入試	
○	○	○	○	7. 受験票のダウンロード・印刷 郵送されたエントリー・出願書類を確認したのちに、「受験票」を発行します。書類到着後、数日程度かかります。 エントリー・出願時に登録されたメールアドレスへ受験票発行通知メールを送りますので、各自でダウンロード、印刷し、受験時にお持ちください。受験票のダウンロードはインターネット出願サイトの「出願登録/ 出願確認」ページから行ってください。「受験票」は合否発表まで大切に保管してください。 ※体験授業型入試は試験日の前日、その他の入試は試験日の3日前になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、アドミッション・オフィスまでお問い合わせください。
○	○	○	○	8. 受験
○	×	×	×	9. 出願手続 ※エントリー（出願可否）結果発表で「出願可」通知を受けた方に限る 体験授業型入試 エントリー（出願可否）結果発表で「出願可」通知を受けた方で、出願（専願）される方のみ、受験（体験授業受講）後に出願手続が必要となります。出願手続の詳細は、「出願可」通知に同封する出願手続要項を確認してください。 検定料 35,000円または15,000円 * 2023年2月～9月のオープンキャンパスに参加した方は、検定料15,000円 出願書類 ※P30-31を必ず確認のこと ・入学願書 : 出願可通知に同封されているもの ・証明写真 : 出願可通知に同封の入学願書に貼付 ・検定料 : 出願可通知に同封の払込取扱票を使用して振込 ・経費支弁誓約書 : 出願可通知に同封されているもの ・各種証明書



インターネット出願サイト <Post@net>

全ての入学試験共通の注意事項

受験上の注意

受験票	受験票は各自ダウンロード、印刷してください。 試験の3日前(体験授業型入試は試験日前日)になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、アドミッション・オフィスにお問い合わせください。受験票は必ず携行し、試験時間中は所定の場所に提示してください。試験当日に忘れた場合は、案内所に申し出て仮受験票の発行を受けてください。
試験会場	試験会場へのアクセスは、P38の案内図を参照してください。 また、試験会場へは公共交通機関をご利用ください。試験教室、その他の必要事項は試験当日に掲示等にてご案内します
持参物	本募集要項に記載の試験科目ごとの携行品(使用可能用具)を持参してください。忘れた場合でも貸出は行いません。
遅刻	試験開始時刻より20分以上遅刻の場合は、試験放棄(欠席)とみなし受験できません。 受験対象となる20分未満の遅刻者に対し試験時間の延長は行いません(気象災害や公共交通機関による遅れであっても、試験時間の延長は行いません)。ただし、代替の交通機関がない状況で、特定の公共交通機関が20分以上運転見合わせし、その結果、試験会場到着が20分以上遅れる場合は受験を認める場合があります。直ちにアドミッション・オフィスへ電話連絡し、「遅延証明書」をお持ちください(事後提出も可)。 なお、バス・タクシー・自家用車の渋滞等による遅れは対象となりません。
入構禁止日時	各試験ともに、試験の前日は会場内への立ち入りを禁止する時間帯があります。
入構時間	試験当日の入構は、 京都会場は8:30、その他の会場は9:00からです。試験開始20分前には、着席してください。 外国人留学生入試以外の入試で、集合時間の指定はありません。各自でご判断ください。
服装	服装は自由です(合否判定には一切関係ありません)。上履きも必要ありません。
携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等	試験時間中は電源を切り、かばん等にしまってください。身につけていた場合は不正行為とみなします。 万が一、試験時間中に携帯電話が作動した場合は、監督者が試験会場外へ持ち出し、試験終了まで保管します。
時計	試験会場に時計はありませんので、必ず時計を持参してください。携帯電話類を時計代わりに使用することは認めません。
不正行為	受験に際し、不正行為、周囲に迷惑のかかる行為等があった場合は、受験の停止を命じます。
付添者	受験者の付添者の入構はご遠慮ください。 付添が必要な場合は、事前にアドミッション・オフィスに連絡をしてください。
個人成績開示	本学では、科目選択型入試において、受験生全員に対して個人成績を開示します。開示方法は、合格発表日に郵便にて本学より郵送(投函)します。
入試作品	入試作品(ポートフォリオを除く)を本学の入試資料に掲載したり、公に展示する場合があります。あらかじめご了承ください。
受験のための宿泊	JTBを通じてご紹介しています。P39を参照してください。
学外での配布物	試験当日、学外(敷地外)で配られる案内やピラは、本学とは一切関係がありません。 また、本学周辺や駅周辺において有料で可否通知を行う業者がいる場合がありますが、本学とは一切関係がありません。
その他	自然災害などの不測の事態により、緊急対応措置を行う場合があります。

入学試験における感染症の対応について

試験当日、学校保健安全法および学校保健安全法施行規則で出席の停止が定められている感染症に罹患し治療していない場合は、他の受験生等への感染のおそれがありますので、受験はできません。なお、インフルエンザの完治は感染発症後5日および解熱後2日経過してからとされています。また、試験当日に欠席をした場合は、理由の如何を問わず追試験の実施や検定料の返金はいたしません。

障がいのある方の受験について

障がいがあり、受験および就学に際して特別な配慮が必要な場合は、エントリー・出願前に必ずアドミッション・オフィスに連絡し、面談を受けてください。面談では、受験上の配慮および修学上の支援についての対話をします。

- 面談の申し込みは、「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請フォーム」より、各入学試験実施日の1か月前までに行ってください。フォーム送信後、アドミッション・オフィスから電話連絡をいたします。5日以内に連絡がない場合はお電話ください。
- 面談の内容により「診断書」の提出を求める場合があります。(主治医の所見等の提出を求める場合があります。)
- 受験において特別配慮が可能となるのは京都会場のみです。

【お問合せ先】

アドミッション・オフィス

☎ 0120-591-200

✉ nyugaku@office.kyoto-art.ac.jp

【受験上及び修学上の配慮に関する事前相談】

<https://www.kyoto-art.ac.jp/admission/disabilities/>



Q & A よくある質問

エントリー・出願に関して

Q. 出願登録内容を確認することはできますか。

A. インターネット出願サイトの「出願登録／出願確認」ページにアクセスし、確認してください。

Q. メールが届きません。

A. ご使用の端末機器やご利用の通信会社の設定にて迷惑メールと認識された可能性があります。

ドメイン(@postanet.jp)を受信指定してください。出願登録完了時、検定料支払い完了時、受験票発行時に登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。ドメインを受信指定しても、メールが届かない場合は、アドミッション・オフィス(0120-591-200)までお問い合わせください。

Q. 入力内容の間違いに気づきました。どうすればいいですか。

A. **体験授業型入試**

アドミッション・オフィス(0120-591-200)までお問い合わせください。

なお、インターネットエントリー登録期間後のエントリー内容の変更は受け付けません。

科目選択型入試・留学生入試・日本留学試験利用型入試

【検定料を納付していない場合】 P33<4. エントリー・出願を行う>からやり直してください。古い登録を消去することはできませんので、使用せずにそのままにしてください。

【検定料を納付した場合】 検定料を納入し出願登録が完了した場合、志望コース、志望順位を含む登録内容の修正はできません。検定料支払い後の出願情報の住所・氏名・電話番号等に誤りや変更が生じた場合は、アドミッション・オフィス(0120-591-200)までお問い合わせください。

Q. 郵送した提出書類が届いているかを確認するにはどうしたらいいですか。

A. 利用した輸送機関の追跡サービスでご確認ください。各社WEBサイトより確認することができます。到着済みの状態となっていれば、受付はされています。書類不備などがある場合にのみ大学より連絡を行う場合があります。

Q. 出願書類を返却してもらうことはできますか。

A. 一旦受理した出願書類および検定料は、理由のいかんにかかわらず返還いたしません。出願書類についてはP29-31の全てが当てはまります。

その他、詳しくはインターネット出願サイト内の「はじめに」を必ず事前に読むようにしてください。

入学試験に関して

Q. 他大学との併願は可能ですか。

A. **体験授業型入試**

可能です。ただし体験授業受講後「出願可」通知を受け、出願手続に進む場合は専願となります。

科目選択型入試・留学生入試・日本留学試験利用型入試

他大学と併願することは可能です。

Q. 試験を受けるときに持参するものはありますか。

A. 受験票を持参してください。

体験授業型入試 体験授業を受けるときの持参物があります。各自で準備をして体験授業を受けてください。詳細はP7～18を確認してください。

科目選択型入試 各科目ごとの必要な携行品は、P23を確認してください。試験時の用具の貸し出しはいたしません。

Q. 入学試験過去問題を見ることはできますか。入学試験結果を見ることはできますか。

A. 入学試験の過去問題は、大学WEBサイト上で公開しています(閲覧には会員登録が必要です)。一部過去問題において著作権の都合により公開できない場合もあります。過去問題の配布は行っておりません。また、過去の入学試験結果も大学WEBサイト上で公開しています。

その他、よくある質問は大学WEBサイトの各入学試験ページ「よくある質問」をご確認ください。

試験会場

京都会場

〈京都 瓜生山キャンパス〉

■JR「京都駅」より

A1のりば・市バス5系統

岩倉行「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約50分)

■地下鉄「北大路駅」(北大路バスターミナル)より

赤Bのりば・市バス204系統循環

銀閣寺方面「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約15分)

※地下鉄北大路駅へは地下鉄京都駅より約15分

■京阪「出町柳駅」より

①市バス上終町3系統

上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前行「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約15分)

※バス停は今出川通沿いです

②叡山電車(京阪出町柳駅乗りかえ)茶山・京都芸術大学駅下車、徒歩約10分

■阪急「京都河原町駅」より

①河原町Hのりば・市バス5系統

岩倉行「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約30分)

②河原町Gのりば・市バス上終町3系統

上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前行「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約30分)

※所要時間はあくまで参考としての標準時間です。天候や交通事情により変わりますのでご注意ください。

※本学には駐車場がありません。車・バイクでの来学はご遠慮ください。

※本学の最寄りのバス停は「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」です。



東京会場

〈京都芸術大学 外苑キャンパス〉



所在地
東京都港区北青山1-7-15

アクセス
JR総武線「信濃町駅」より
改札を左折、徒歩5分
東京メトロ半蔵門線・銀座線・
都営地下鉄大江戸線「青山一丁
目駅」0番出口より、徒歩約10分

名古屋会場

〈愛知県産業労働センター ウィンクあいち〉



所在地
名古屋市中村区名駅4丁目
4-38

アクセス
JR「名古屋駅」桜通口より
ミッドランドスクエア方面
徒歩5分
ユニモール地下街5番出口
徒歩2分

岡山会場

〈岡山シティホテル桑田町別館〉



所在地
岡山市北区桑田町2-21

アクセス
JR「岡山駅」東口より
徒歩約7分

福岡会場

〈パビヨン24〉



所在地
福岡市博多区千代1-17-1

アクセス
地下鉄「千代県庁口駅」
4番出口直結
西鉄バス停「千代町」下車すぐ

自宅(滞在場所)から試験会場までの経路は必ず事前に確認してください。

宿泊案内

宿泊設定日(出発日)について

体験授業型Ⅰ期【A日程・B日程・C日程】

2023年9月7日(木), 8日(金), 9日(土), 10日(日), 11日(月)

体験授業型Ⅱ期【A日程・B日程】

2023年10月6日(金), 7日(土), 8日(日), 9日(月)

宿泊施設について

- 旅行代金は、1泊サービス料・税込みの大人お一人あたりの宿泊代金です。
食事条件は1泊朝食付、1泊夕・朝食付の2種類の設定がございます。
1名様1室利用：シングルルーム 2名様1室利用：ツインルーム
- 休前日は、お一人様、1泊あたり3,300円の追加代金がかかります。
- 下記ホテルでは、朝1便(定刻出発)の京都芸術大学まで送りの車があり宿泊者にご利用頂く事が可能です。(無料)

※当社は宿泊のみの手配となり、送りの車については各ホテルの提供となります。
(旅行契約には含まれません)
※送りのみで迎えません。送りの行先は京都芸術大学瓜生山キャンパスのみに限ります。
※各ホテルの出発時間など詳しくは各ホテルへお問い合わせください。

※休前日はお一人様1泊3,300円追加になります。

(京都市内) ホテル名/住所		旅行代金(お一人様/上段: 朝食付 下段: 夕・朝食付)	
三井ガーデンホテル京都四条 京都市下京区西洞院四条下ル 	体験授業型Ⅰ期 【A日程・B日程・C日程】	S ¥14,250 設定なし	T ¥10,870 設定なし
	JR 京都駅から 地下鉄烏丸線、四条駅下車徒歩 5 分		
三井ガーデンホテル京都三条 京都市中京区三条烏丸西入ル御倉町 80 	体験授業型Ⅰ期 【A日程・B日程・C日程】	S ¥14,200 S ¥17,500	T ¥10,850 T ¥14,150
	JR 京都駅から 地下鉄烏丸線、烏丸御池駅下車、徒歩 1 分		
ホテル平安の森京都 京都市左京区岡崎東天王町 51 	体験授業型Ⅰ期 【A日程・B日程・C日程】	S ¥13,000 S ¥17,380	T ¥9,800 T ¥14,500
	JR 京都駅から 市バス 5 系統、東天王町下車		
セールズポイント 大学へのアクセスが便利(10分)。	体験授業型Ⅱ期 【A日程・B日程】	S ¥14,700 設定なし	T ¥12,800 設定なし
	四條烏丸バス停(ホテルから徒歩 10 分)より、市バス 5 系統にて		
セールズポイント	体験授業型Ⅱ期 【A日程・B日程】	S ¥13,660 S ¥18,370	T ¥10,900 T ¥15,710
	大学へのアクセスが便利(10分)。		

S：シングル T：ツイン

1. 京都修学旅行・学会などで年間を通じて混んでおりますので、日によってはやむを得ず満室でお断りする場合があります。その際は、新たな条件を記載した書面とともに上記記載以外の施設をご案内させていただく場合もございますので予めご了承ください。
2. 夕食、朝食が不要な場合でもご返金できません。ご確認のうえ、お申込みください。(送りの車はホテル独自のサービスで、旅行代金に含まれておりません。乗車しなくてもご返金はありません。)
3. ツイン代金は、ツインルームでのお二人様利用時のお一人様あたりの代金となります。相部屋はお受けいたしませんので、ツインルームをご利用の場合は2名様でお申し込みください。
4. 個人動おおよびそれに伴うサービス料と消費税は、各自ご清算願います。
5. 添乗員の同行はありません。旅行サービスの提供を受けるために必要な予約確認書を郵送致しますので、手続きは各自でお願いします。
6. 最少催行人員：1名

お申し込み方法

下記1～10の内容を漏れなくメールに転記のうえ、JTB京都中央支店へお送りください。
送信先：JTB京都中央支店 営業第2課 速水/中谷宛【MAIL：kua@jtb.com】
お申込締切日：ご宿泊希望日の前日から起算して遡って14日に当たる日まで

1. 氏名/フリガナ
 2. 年齢
 3. 性別
 4. 【同伴者がいらっしゃる場合】同伴者の氏名/フリガナ、年齢、性別
 5. 住所
 6. 電話番号
 7. 宿泊日数【○月○日より○泊】
 8. 希望の部屋タイプ【シングルまたはツイン】
 9. 食事条件【1泊朝食付または1泊夕・朝食付】
 10. 宿泊施設の希望【第一希望/第二希望/第三希望】
- ※前ページにある料金表以外のプランのご案内は致しかねますのでご承知おきください。
※宿泊施設希望欄は、必ず第三希望までご記入下さい。
※身体に障害をお持ちの方で、特別の配慮が必要な方はご連絡下さい。
※申込書に記載された個人情報については、お客様との間の連絡の為に利用させて頂く他、お客様がお申し込み頂きました旅行において宿泊施設の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領の為に手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

変更・取消について

1. 予約手続き完了後、ご宿泊日の前月の同日頃より予約確認書、及び請求明細書をメールにてご返信いたします。ホテル名などの予約内容、及び旅行代金支払い方法等のご確認をお願いします。
2. 変更・取消に關しての連絡は、電話にて株式会社JTB京都中央支店 営業第2課 京都芸術大学宿泊デスクまでお早めにお問い合わせください。TEL:075-284-0174
3. 変更・取消に關しての連絡を、当社の営業時間外にいただいた場合は翌営業日の受付とさせていただきます。取消料が発生する場合がございますのでご注意ください。
4. 取消の連絡がないまま宿泊をされなかった場合でも、無連絡不参加として旅行代金全額を取消料としてお支払いいただきます。予めご了承ください。

取消料

取消日		取消料(おひとり様)
旅行開始日の前日から 起算してさかのぼって	1) 6日目にあたる日以前の解除	無 料
	2) 5日目にあたる日以降の解除(3～5を除く)	旅行代金の30%
	3) 前日の解除	旅行代金の40%
	4) 当日の解除(5を除く)	旅行代金の50%
	5) 旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%

旅行代金が期日までに支払われない時は、当社は当該期日の翌日においてお客様が旅行申込を解除したものとします。

京都市宿泊税について

京都市では2018年10月1日から、国際文化都市としての魅力を高め、観光の振興を図るため、京都市内の旅館またはホテルに一定の金額以上の料金を宿泊した場合、宿泊税を課税することになりました。なお、本要項に記載の旅行料金には、以下の京都市宿泊税が含まれております。

1	お一人様あたりの宿泊代金が20,000円未満	200円/お一人様1泊につき
2	お一人様あたりの宿泊代金が20,000円以上、50,000円未満	500円/お一人様1泊につき
3	お一人様あたりの宿泊代金が50,000円以上	1,000円/お一人様1泊につき

ご旅行条件(要約)

お申込の際は、必ず旅行条件書(全文)をお受け取り頂き、事前に内容を確認のうえお申し込み下さい。

- 募集型企画旅行契約
この旅行は株式会社JTB京都中央支店(京都府京都市下京区綾小路通烏丸西入ル童侍町167/観光庁長官登録旅行業第64号/以下「当社」といふ)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といふ)を締結することになります。又、旅行条件は、下記による他、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。当社約款をご希望の方は当社にご請求ください。
- 旅行のお申込みおよび契約成立の時期
(1)所定の申込書に必要事項を記入し、申込金を添えてお申込み下さい。旅行契約は当社らが契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに成立するものとします。
(2)当社は電話、郵便及びファクシミリその他の通信手段による旅行契約の予約申し込みを受け付けることがあります。この場合予約の時点では契約は成立しておらず、当社らの予約を承諾する旨の通知がお客様に到着した日の翌日から起算して3日以内にお申し込み内容を確認のうえ、申込金の支払いをしていただきます。旅行契約は、電話によるお申し込みの場合、申込金を当社らが受領したときに、また、郵便又はファクシミリその他の通信手段でのお申し込みの場合、申込金のお支払い後、当社らの旅行契約を締結する旨の通知がお客様に到着した時に成立いたします。
(3)お申込金(おひとり) 旅行代金全額
- ご旅行代金に含まれるもの
宿泊代金(夕・朝食付: 夕食・朝食を含む。朝食付: 朝食を含む。いずれも税・サービス料込み)これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払戻いたしません。(コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は含みません。)
- 「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件
当社提携クレジットカードの会員(以下「会員」といふ)より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」と(以下「通信契約」といふ)を条件に申込を受けた場合、通常の旅行条件とは以下の点で異なります。
(1)通信契約による旅行契約は、当社らの旅行契約の締結を承諾する旨の通知がお客様に到着したときに成立するものとします。また、申込時には「会員番号・カード有効期限」等を通知していただきます。
(2)与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し付けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。
- 個人情報の取扱について
個人は、旅行申込みの際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において宿泊機関等の提供するサービス手配及びそれらのサービス受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。このほか、当社では、①当社及び当社と連携する企業のサービス、キャンペーンのご案内 ②旅行参加後のご意見やご感想のご提供のお願い ③アンケートのお願い ④特典サービスの提供 ⑤統計資料の作成にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。
- 特別補償
当社は、当社または当社が手配を代行させた者の故意または過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命または手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金または見舞金を支払います。
・死亡補償金：1500万円 ・入院見舞金：2～20万円 ・通院見舞金：1～5万円
・携行品損害補償金：お客様1名につき～15万円(ただし、補償対象品1個又は1対あたり10万円を限度とします。)
- 国内旅行保険の加入について
ご旅行中、けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難である場合があります。これらを担保するため、お客様ご自身で充分な額の国内旅行保険に加入されることをお勧めします。国内旅行保険については、お申込みの販売員にお問い合わせください。
- 事故等のお申し出について
旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに運送・宿泊機関等旅行サービス提供会社又は当社にご通知ください。(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。)
- 旅行条件・旅行代金の基準
この旅行条件は2023年2月28日を基準としております。又、旅行代金は2023年2月28日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

旅行企画・実施/並びに申込み・問合せ

【旅行企画・実施】株式会社JTB京都中央支店
TEL: 075-284-0174 / MAIL: kua@jtb.com
観光庁長官登録旅行業 第64号 (一社)日本旅行業協会正会員
〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入ル童侍町167 AYA 四條烏丸ビル2階
営業時間：月曜日～金曜日(土曜日・日曜日・祝日・年末年始除く)9:30～17:30
総合旅行業務取扱管理者：森方 健介 担当者：速水 滋規



ボンド保証会員



※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し担当者からの説明にご不明な点があればご遠慮なく総合旅行業務取扱管理者にお尋ね下さい。

AFH2203018

合 否 判 定

すべての入学試験にて、以下の①～③により総合的に判定します。

①個々の入学試験の結果

②日本語試験—下記いずれかの日本語試験の結果

- ・日本学生支援機構(JASSO)主催の日本留学試験(EJU)「日本語」(2022年6月・11月、2023年6月・11月実施分に限る)
- ・日本国際教育支援機構(JEES)主催の日本語能力試験(JLPT)「N2 レベル以上」(2021年12月、2022年7月・12月、2023年7月実施分に限る)

※外国人留学生日本留学試験利用型入試については JLPT は対象外です。

③提出書類

体験授業型入試

体験授業型入試は受験したすべてのコースで「出願可」となる場合があり、志望順位に関わらず出願(進学)するコースを選ぶことができます。

そのため、Ⅰ期は最大3 コース、Ⅱ期は最大2 コースで「出願可」となる場合があります。

ただし、情報デザイン学科は4 コース共通で体験授業を行うため、情報デザイン学科内でのコース併願をした場合は、Ⅰ期は最大6 コース、Ⅱ期は最大5 コースで「出願可」となる場合があります。

科目選択型入試・留学生入試・日本留学試験利用型入試

提出書類(志望理由書・各種証明書など)と試験結果により総合的に判定します。

2 コース以上併願し、複数のコースで合格基準に達した場合は、志望順位の高いコースのみ合格となります。同一コースで試験科目を変えて複数の科目を受験した場合、成績順位の高い科目で判定します

重 要

「留学査証」の発給を受けられなかった場合について

最終審査に合格し、必要な入学手続きを完了されれば、「入学許可書」を発行します。この「入学許可書」が発行された後で、日本での留学に必要な、「留学査証」の申請手続きを日本国の入国管理局へ行うことになります。万一、「留学査証」の発給を受けられなかった場合、「入学許可」は取り消しとなります。あらかじめご了承ください。

※合格が「留学査証」の新規発給を保証するものではありません。

入学手続

入学手続は「入学手続時納入金」(入学申込金 250,000 円 + 前期分学費または年間学費)の完納をもって完了いたします。
完納された方に「入学許可書」を送付します。
後期分の学費については、例年入学後の9月20日頃が納入期限となっています。
入学手続方法の詳細は、合格通知に同封される「入学手続要項」をご覧ください。

【注意事項】

- ・手続締切日以降の納入は認めません。各指定期日までに手続きを行わない場合は、入学を辞退したものとみなします。
- ・入学手続時納入金の分納や延納の制度はありません。
- ・一旦納入された入学申込金(入学金)は理由のいかんに関わらず返還しません。
- ・入金完了通知(入学許可書)は、各手続締切日から一週間程度で発送します。

2024年度 学費

学科	コース	授業料	施設・設備費
美術工芸	日本画	年間分 1,320,000 円 (前期分 660,000 円)	年間分 320,000 円 (前期分 160,000 円)
	油画		
	写真・映像		
	染織テキスタイル		
	総合造形		
	アートプロデュース	年間分 1,050,000 円 (前期分 525,000 円)	年間分 100,000 円 (前期分 50,000 円)
キャラクターデザイン	文化財保存修復・歴史遺産	年間分 1,320,000 円 (前期分 660,000 円)	年間分 130,000 円 (前期分 65,000 円)
	キャラクターデザイン		年間分 350,000 円 (前期分 175,000 円)
	マンガ		年間分 300,000 円 (前期分 150,000 円)
情報デザイン	ビジュアルデザイン イラストレーション ゲームクリエイション 映像クリエイション	年間分 1,320,000 円 (前期分 660,000 円)	年間分 350,000 円 (前期分 175,000 円)
プロダクトデザイン	プロダクトデザイン クロステックデザイン	年間分 1,320,000 円 (前期分 660,000 円)	年間分 300,000 円 (前期分 150,000 円)
空間演出デザイン	空間デザイン ファッションデザイン		
環境デザイン	建築・インテリア・環境デザイン		
映画	映画製作 俳優	年間分 1,320,000 円 (前期分 660,000 円)	年間分 350,000 円 (前期分 175,000 円)
舞台芸術	演技・演出 舞台デザイン		
文芸表現	クリエイティブ・ライティング	年間分 1,050,000 円 (前期分 525,000 円)	年間分 100,000 円 (前期分 50,000 円)
こども芸術	こども芸術	年間分 1,320,000 円 (前期分 660,000 円)	年間分 300,000 円 (前期分 150,000 円)

学生預り金

種類	金額	備考
学生教育研究災害傷害保険料 学研災付帯賠償責任保険料	4,660 円 (保険期間4年：入学年度のみ)	正課・課外活動中の災害や事故、通学中の傷害等に備えて、全員加入する保険です。
学生会費	5,000 円 (2024年度分：毎年必要)	学生が運営する行事(学園祭等)の運営費やクラブ活動補助などにあてられます。
合計	9,660 円	

入学辞退・入学取消

入学辞退 辞退連絡および「辞退届」請求期限：2024年3月30日(土)17時まで

入学手続後、他大学合格等により入学を辞退する場合は、電話にて「辞退届」をアドミッション・オフィスに請求してください。入学申込金を除く入学手続時納入金を返還します。

※辞退することが確定してから「辞退届」を請求してください。見込段階での請求はご遠慮ください。

※「辞退届」を受理してから返金まで、半月から1か月程度かかる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

なお、辞退される場合は速やかにご連絡ください。

※請求期限を過ぎた場合、理由の如何に関わらず返還できません。

※外国人留学生体験授業型入試Ⅰ期・Ⅱ期は、専願入学方式です。一旦納入された入学手続時納入金は返還されません。

入学取消

2024年3月31日までに出願資格(P04)を満たすことができなかった場合、入学許可後であっても入学許可を取り消します。入学取り消しとなった場合、入学申込金を除く入学手続時納入金を返還します。

※請求期限を過ぎた場合、理由の如何に関わらず返還できません。

その他の入学試験

以下の入学試験に関する情報は、この募集要項には掲載しておりません。また、インターネットを利用した出願ではありません。下記入学試験の受験を希望される方は、大学ホームページ(<https://www.kyoto-art.ac.jp>)より募集要項・出願書類をダウンロードしてください。

2・3年次編入学

入試種別	出願資格事前審査	出願期間	試験日	実施会場	一次審査合格発表	最終合格発表
外国人留学生 編入学試験	10月5日(木) ～18日(水) 必着	11月1日(水) ～6日(月) 必着	11月23日(木・祝)	京都	12月6日(水)	2024年 1月10日(水)

大学院

入試種別	
大学院入学試験(修士・博士課程)	詳細は募集要項をご覧ください。

入学後に必要となる教材・機材

入学後、学科・コースにより、パソコン・ソフト・画材等を購入する必要があります。入学予定の方に教材等の案内を大学より2024年2～3月にご案内しますのでご確認ください。なお、購入機材を変更する場合があります。

※同等品をお持ちの場合は新たに購入する必要はありませんが、特にパソコンやソフトなどは、特別価格にて購入できますので、大学での購入をお勧めします。また、在学中はMicrosoft Office365 Pro Plus が無償で利用できます。

学科	コース	教材・機材	昨年度参考価格
美術工芸	日本画	基本画材(顔料、墨、岩絵具、刷毛、参考図書など) ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト)	約100,000円 約220,000円 約92,000円
	油画	基本画材(油絵具、筆、パレット、画用液など)※すべて新規購入の場合 ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト)	約80,000円 約220,000円 約92,000円
	写真・映像	ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) デジタルカメラ(2年次以降、制作内容によっては購入が必要)	約220,000円～320,000円 約92,000円 約100,000円～約250,000円
	染織テキスタイル	染織材料セット(刷毛、スケールなど) ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) ミシン 教科書「染織演習 染」・「染織演習 織」	約19,000円 約220,000円 約92,000円 約30,000円 7,500円
	総合造形	防塵用マスク、グラインダー、その他教材 ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト)	約55,000円 約220,000円～320,000円 約92,000円
	アートプロデュース	ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(セキュリティソフト) ソフト(Adobe CC)※推奨(2年次以降、授業選択によっては購入が必要)	約100,000円～約130,000円 約10,000円 1年間 20,000円
	文化財保存修復・歴史遺産	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(セキュリティソフト) ソフト(Adobe CC)※推奨(1年次「コンピュータ演習」履修の場合は購入が必要)	約120,000円～約140,000円 約10,000円 1年間 20,000円
キャラクターデザイン	キャラクターデザイン	ノートパソコン(Mac推奨) iPadまたはwacom Apple Pencil(iPad購入の場合必要) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/他履修する授業によりソフトが異なる)	約180,000円～約220,000円 約46,000円 約10,000円 約110,000円
	マンガ	マンガ画材 ※すべて新規購入の場合 ノートパソコン(Mac推奨) iPadシリーズ+Apple Pencil ソフト(Adobe CC 4年間使用料/MORISAWA PASSPORT/セキュリティソフト)	約10,000円 約160,000円～180,000円 約70,000円 約110,000円
情報デザイン	ビジュアルデザイン	ノートパソコン(MacBook Pro) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/ MORISAWA PASSPORT/セキュリティソフト) カッティングマット、定規、画材など	約220,000円 約160,000円 約10,000円
	イラストレーション	ノートパソコン(MacBook Pro) iPad、Apple Pencil ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) カッティングマット、定規、画材など	約220,000円 約58,000円 約165,000円 約14,000円
	ゲームクリエイション	ノートパソコン(MacBook Pro) iPad、Apple Pencil ソフト(Adobe CC 4年間使用料/ MORISAWA PASSPORT/セキュリティソフト) 画材など	約220,000円 約58,000円 約160,000円 約10,000円
	映像クリエイション	ノートパソコン(MacBook Pro) iPad、Apple Pencil ソフト(Adobe CC 4年間使用料/ MORISAWA PASSPORT/セキュリティソフト) 画材など	約220,000円 約58,000円 約160,000円 約10,000円
プロダクトデザイン	プロダクトデザイン	ノートパソコン(Winのみ)※学校指定の3DCAD対応パソコンの購入が必要 ソフト(セキュリティソフト) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) 製図デザイン用具(工具・防毒マスク・教材費を含む) 1年次授業材料費	約220,000円 約10,000円 約90,000円 約50,000円 約20,000円
	クロステックデザイン	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(セキュリティソフト) ソフト(Adobe CC)※推奨(2年次以降、授業選択によっては購入が必要)	約160,000円 約10,000円 1年間 20,000円
空間演出デザイン	空間デザイン	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) カッティングマット、定規、資料集など	約150,000円 約90,000円 約15,000円
	ファッションデザイン	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) 基本制作道具、定規など パターンメイキングボディ(2年次以降、授業選択によっては購入が必要) ジュエリー制作道具(2年次以降、授業選択によっては購入が必要)	約150,000円 約90,000円 約25,000円 約50,000円～約60,000円 約10,000円
環境デザイン	建築・インテリア・環境デザイン	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) 製図用具(A2平行定規、その他各種定規など)	約150,000円 約90,000円 約50,000円～85,000円
映画	映画製作	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト)	約120,000～190,000円 約110,000円
	俳優		
舞台芸術	演技・演出	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(セキュリティソフト) 作業用ヘルメット、安全スニーカーなどの安全装備	約100,000円～150,000円 約10,000円 約5,000円
	舞台デザイン	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(vectorworks学生単年度版、セキュリティソフト) 作業用ヘルメット、安全スニーカーなどの安全装備	約130,000円～180,000円 約30,000円 約5,000円
文芸表現	クリエイティブ・ライティング	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(セキュリティソフト) ソフト(Adobe CC)※推奨(2年次以降、授業選択によっては購入が必要)	約100,000円～約130,000円 約10,000円 1年間 20,000円
こども芸術	こども芸術	ノートパソコン(MacBookPro) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) 木工用具、絵画用具など	約130,000円～160,000円 約92,000円 約10,000円

※Adobe CC(アドビ クリエイティブクラウド)

留学生生活の支援について / 住宅支援について

本学では大学生活に関すること、奨学金や在留資格等に関すること、悩みについてなど、留学生が日本で留学生生活をより有意義に送れるよう、みなさんの立場に立ったさまざまな支援を行っています。

経済援助

【学外奨学金】

- ・私費外国人留学生学習奨励費(日本学生支援機構)
- ・(公財) 朝鮮奨学会奨学金
- ・(公財) ロータリー・米山記念奨学会奨学金
- ・(公財) 平和中島財団奨学金
- ・(公財) 神林留学生奨学会奨学金
- ・(公財) 張鳳俊(チャン ポンジュン) 奨学基金奨学金

※上記の学外奨学金は年度によって、募集状況が異なる場合があります。

住宅支援について

日本で部屋を借りるときは、保証人が必要です。京都芸術大学では、希望者に(株)グローバルトラストネットワークス(GTN)の保証プランを紹介しています。

日本国内に保証人となる人がいない外国人留学生は、この保証人代行会社を利用することができます。

【注意】大学および大学教職員は、住宅賃貸契約その他の身元保証人になることはできませんのでご了承ください。

グローバルトラストネットワークス(GTN) <https://www.gtn.co.jp/>

GTN保証審査の流れ

●審査時必要書類 ※不動産会社に提出してください。

- ①在留カード 表・裏
- ②学生証 表・裏(入学前の場合、入学許可書・合格通知でも可)
- ③パスポートの顔写真ページ

●緊急連絡先 ※不動産会社で情報を記入ください。

- ①本国のご両親 1人
- ②日本国内の知人(友人可。国籍不問)

●お部屋探し～保証の流れ

- ①不動産会社で希望の部屋を申込みます。
- ②部屋の申込書を記入する際にGTNの「保証申込書」も必要事項を記入ください。
- ③在留カード、学生証の表・裏、パスポートの顔写真ページのコピーも提出してください。
- ④GTNから皆様に審査電話をさせていただきます。
- ⑤本国のご両親、国内の知人の方にも確認電話をさせていただきます。※GTNからお電話が入ることを必ず事前にお伝えください。
- ⑥審査通過後、保証委託契約書に記名と捺印(サインも可)をしてください。

健康管理

留学生にとって外国の不慣れな社会で言葉もうまく通じないまま、病気やけがをすることは大変不安なことです。留学生生活を充実したものにするためには、健康であることが第一条件となります。本学には保健センターが設置されており、健康上の問題についてさまざまな相談を受け付けています。

なお、留学生も国民健康保険への加入が義務付けられています。

【定期健康診断の実施】

健康上の問題の早期発見と、健康の保持・増進を目的として、毎年4月に実施しています。

【健康相談・学生相談(カウンセリング)】

専門のスタッフがいつでもみなさんの健康上の問題やさまざまな悩みなどについて、相談を受け付けています。

取得できる資格

取得できる資格

● = 取得資格 ◆ = 受験資格

学科	中学校・高等学校教諭※1	博物館学芸員	一級建築士	二級建築士・木造建築士	一級造園施工管理技士	二級造園施工管理技士	商業施設士	幼稚園教諭	保育士	社会福祉主事任用資格	准学校心理士資格
美術工芸	●	●									
キャラクターデザイン	●	●									
情報デザイン	●	●									
プロダクトデザイン	●	●									
空間演出デザイン	●	●					◆※5				
環境デザイン	●	●	◆※2	◆	◆※3	◆※4					
映画		●									
舞台芸術		●									
文芸表現		●									
こども芸術		●						●	●	●	●※6

※1 中学校・高等学校教諭免許状について

映画学科・舞台芸術学科・文芸表現学科・こども芸術学科は取得できません。

※2 2020年試験から卒業後すぐに一級建築士も受験可能となりました。

※3 卒業後、指導監督の実務経験年数1年以上を含む、3年以上の実務経験を経て受験資格を取得できます。
(カリキュラム改編により、受験資格が変更となる場合があります。)

※4 卒業後1年以上の実務経験を経て、受験資格を取得できます。(カリキュラム改編により受験資格が変更となる場合があります。)

※5 空間デザインコースのみ取得でき、卒業後1年間の実務経験を経て、受験資格を取得できます。
(在学中に「商業施設士補」を取得した場合は、卒業後の実務経験は不要です。)

※6 指定された科目を修得し、各自で申請する必要があります。

中学校・高等学校教諭免許状について

学科(コース)	免許状の種類
美術工芸 (日本画/油画/写真・映像/アートプロデュース/文化財保存修復・歴史遺産) キャラクターデザイン 情報デザイン プロダクトデザイン 空間演出デザイン 環境デザイン	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)
美術工芸 (染織テキスタイル / 総合造形)	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)(工芸)

京都芸術大学学士課程は、「藝術立国」を基本使命とし、教育目標に定める社会の変革を担うことのできる人材の育成を目的として、自立したひとりの人間として生きるための「人間力：知識／思考力／行動力／倫理観」と、芸術の力を社会のために生かす「創造力：発想力／構想力／表現力」を身につけるべき力として、その修得をめざします。

人間力

知識：人間、社会、自然等に関する知識・情報を体系的に収集・理解できる
 思考力：正しい情報をもとに、物事を論理的に考えることができる
 行動力：設定した課題に対し、自らを律しながら他者と共に粘り強く継続的に取り組むことができる
 倫理観：自らの良心に従い、社会のために芸術・デザインの力を生かすことができる

創造力

発想力：豊かな感性からの直感を、概念・イメージなどにまとめることができる
 構想力：概念・イメージなどを紡ぎ合わせ、テーマ・仮説として練り上げることができる
 表現力：テーマ・仮説などを、様々な媒体によって可視化し提案することができる

カリキュラム・ポリシー

Curriculum Policy

京都芸術大学芸術学部(通学課程)のカリキュラムは、ディプロマ・ポリシーに掲げる「人間力」と「創造力」、それらを構成する7つの能力を、段階的・体系的に身につけることを方針とし、芸術・デザインを学ぶ上で必然であるPBL(Project-Based Learning)型演習に加え、社会連携による実践的な教育プログラムの充実を特色としています。
 カリキュラムは、「芸術教養科目」と「学科専門科目」を2本の柱としており、それらを構成する各科目の編成方針・内容は次のとおりです。

- (1) 初年次教育は、学部全学科の混成クラスにより、多様な学生がともに本学で学ぶ意義・目的について考え共有することで、学習意欲の形成と主体的な学習のための下地を作ります。「クリエイティブワークショップ」、「ことばとコミュニケーション」、「デッサン入門・基礎」、「リサーチ＆リテラシー入門」等、多様な科目が開講され、それぞれの学生の自主的な選択により、主体的な学びへの導入を行います。
- (2) 芸術教養科目は、初年次教育に含まれる科目に加え、基本的リテラシーを修得する「創造基礎科目群」、これからの学習に必要な教養や基礎力を身につける「芸術教養科目群」、日本文化の深い精神性を体験する「日本文化科目群」で構成されます。芸術教養科目群には、各学科の特徴ある専門講義が他学科開放科目として開講され、自身の学科・専門領域を越えて幅広く学ぶことができます。
- (3) 学科専門科目は、専門的知識と基本技能の修得を目的とした講義と演習による基礎課程と、より実践的な演習を中心とした応用課程によって構成され、特に応用課程では、各学科の独自性を生かしながら、実社会との関わりを意識させる、社会実装演習を常態化することで、学生の能動的取り組み姿勢とアウトプットを高いレベルで引き出す教育を行います。
- (4) 進路教育は、クリエイティブな資質を身につけた人材を世の中に送り出すことで、社会の変革を目指す「藝術立国」を理念とする本学にとって重要な柱です。
 入学時のガイダンスから、1・2年次のキャリア研究基礎・実践、3年次の実践的対策特講等の正課授業に加え、年間を通して行われる担当教員との面談、3年次からの各種キャリア支援講座まで、一連のプログラムとして有機的に構成されています。このプログラムを通して、本学で学んだ芸術・デザインの知識と技能を、学生自らの人生と社会のためにどう生かすかについてきめ細かく指導します。
- (5) 成績評価は、それぞれの授業への2/3以上の出席を要件として、「筆記試験」、「レポート課題」、「提出作品」、「授業で発揮されたパフォーマンス」等を評価の対象として、全学共通の「成績評価に関するガイドライン」に基づき厳格に行います。
 また、修得単位の数だけでなく、質を表す指標としてGPA(Grade Point Average)を活用し、学修成果を多面的に評価します。

アドミッション・ポリシー

Admission Policy

京都芸術大学芸術学部は、「藝術立国」の基本使命に基づき、芸術による社会の変革をめざしていくために、ディプロマ・ポリシーに掲げる「人間力」と「創造力」、およびそれらを構成する「6つの能力」を身につけた人材を育成します。

そのための入学受け入れ方針として、本学の基本使命や教育目標に共感し、芸術を学び、芸術を社会に活かそうとする意欲を有していることに加え、以下のような資質・能力がある者を求めます。また、入学選抜法としては、入学者に求める資質・能力をより適切に評価するために、多様な選抜法を実施し、多面的・総合的な評価を行います。

【入学者に求める資質・能力】

1. 生涯を通じて学び続けるための基盤となる、基礎的・基本的な知識・技能を有している。
2. 知識・技能を活用して、答えが一つに定まらない課題も解決できる思考力・判断力・表現力を有している。
3. 主体性を持って行動し、多様な人々と協働して学ぶ態度を身につけている。

外国人留学生体験授業型入試(Ⅰ期・Ⅱ期)

1. 授業に臨む姿勢に、授業を通して新しいことを学びたいとする探究心が見られるか。
2. 初めて取り組む課題であっても、積極的に挑戦しようとする行動力が見られるか。
3. 出された課題に対して、様々な可能性を比較検討したうえで自らの答えを導き出す思考力、発想・構想力が見られるか。
4. 授業を通して、教員のアドバイスや他の学生の考え方に耳を傾け、相互に理解しようとする努力が見られるか。

外国人留学生入試

1. 高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。
2. 芸術に関わる知識や技術を身につけてきたか。
3. 就学するための十分な日本語能力およびコミュニケーション能力があるか。
4. 本学で自分を成長させようとする意欲があるか。

外国人留学生科目選択型入試(Ⅰ期・Ⅱ期)

1. 高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。
2. (鉛筆デッサン) 芸術を学ぶうえで必要な基礎力としての「観察力・構成力・表現力」が身についているか。
3. (小論文) 芸術を学ぶうえでの基礎力としての「読解力・論理的思考力・文章表現力」が身についているか。
4. (国語・英語) 高校までの基礎学力「基本的知識・文章読解力等」が正しく身についているか。

外国人留学生日本留学試験利用型入試

1. 高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。
2. 芸術を学ぶうえでの基礎力としての「基本的知識・文章読解力・論理的思考力」が各教科において身についているか。

ソウル事務所

ADD #1920, Rosedale Building, 280, Gwangpyeong-ro,
Gangnam-gu, Seoul, 06367 KOREA
E-MAIL seoul@office.kyoto-art.ac.jp
TEL +82-70-7012-8260
URL <https://www.kyoto-art.ac.jp/kr/>

台北事務所

ADD 100506 台北市中正区忠孝西路一段50號12樓之8
E-MAIL c-wu@office.kyoto-art.ac.jp
TEL +886- 975-922-905
URL <https://www.kyoto-art.ac.jp/tcn/>

上海事務所

ADD 1F Southeast, No. 22 Gaoyou Road,
Xuhui District, Shanghai, China 200031
E-MAIL shanghai@office.kyoto-art.ac.jp
TEL +86-156-1801-0354
URL <https://www.kyoto-art.ac.jp/scn/>



学校法人 瓜生山学園

京都芸術大学

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2番地116号

アドミッション・オフィス

 **0120-591-200**

受付時間 | 月～土 9:00 ～ 17:30 (日曜・祝日・年末年始は窓口休止)

E-MAIL nyugaku@office.kyoto-art.ac.jp

URL <https://www.kyoto-art.ac.jp>

Kyoto University of the Arts

Adomission office

2-116 Uryuyama Kitashirakawa Sakyo-ku Kyoto 606-8271 Japan

TEL +81(0)75-791-9833